

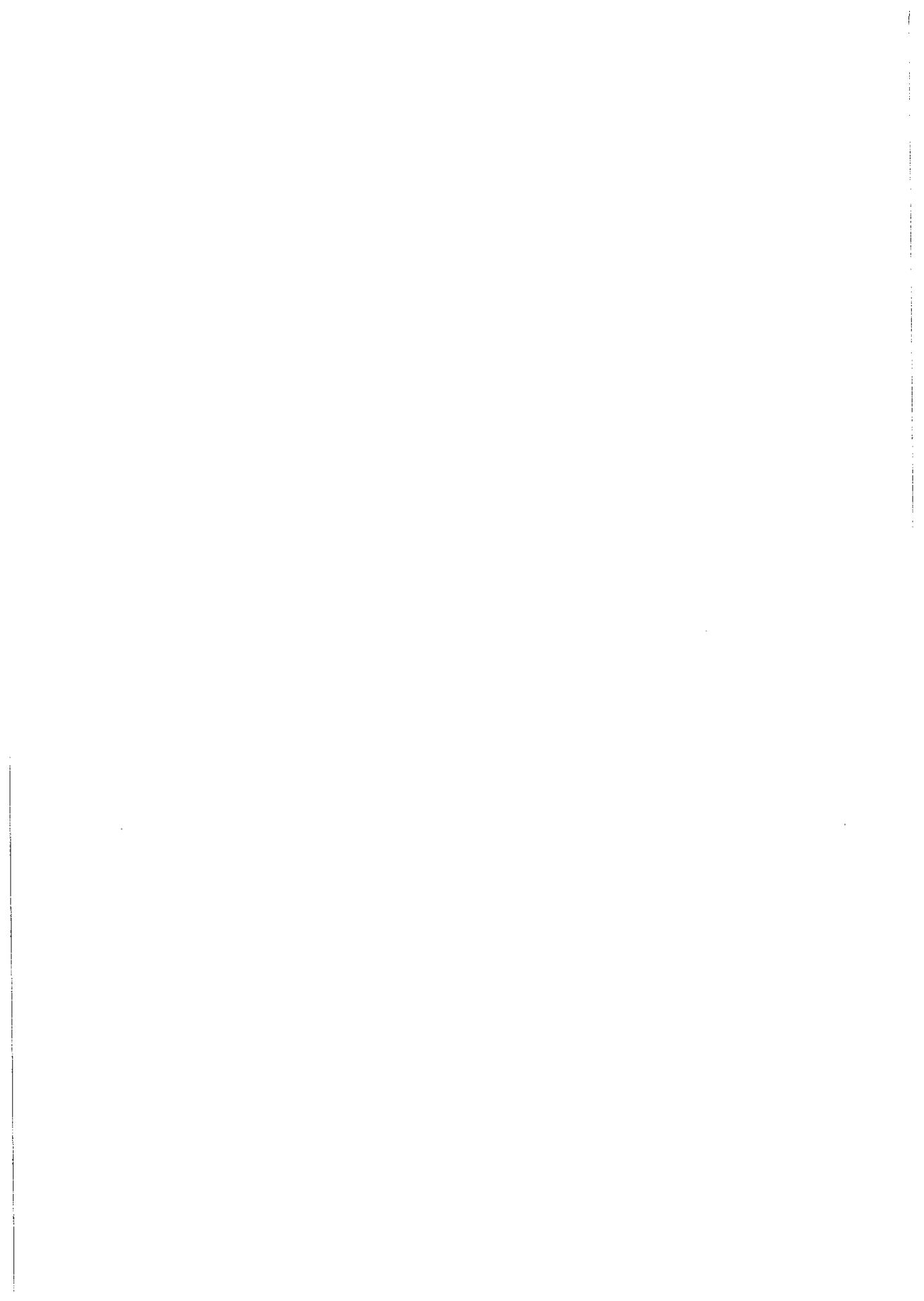
年 報

—平成 3 年度—

VOL. 10

平成 5 年 3 月

長野市立博物館



序

長野市立博物館の平成3年4月
から平成4年3月までの活動と、
利用の状況をまとめ、ここに年報
第10号を発行します。

平成5年3月

長野市立博物館



目 次

I	博物館日誌	1
1	長野市立博物館一年の歩み	1
2	茶臼山自然史館一年の歩み	2
II	事業報告	3
1	展 示	3
2	天体学習室	9
3	移動博物館	12
4	教育普及	14
5	調査研究・収集整理	20
III	博物館収蔵資料	21
1	購入資料	21
2	寄贈資料	22
3	寄託資料	36
IV	博物館管理・運営	37
1	平成3年度歳出当初予算概要	37
2	管理委託業務	38
3	利用状況	38
4	入館者状況	39
V	彙 報	42
1	長野市立博物館協議会	42
2	組 織	43

I 博物館日誌

1 長野市立博物館1年の歩み

- 4月1日 寺島司副館長補佐、小林良子主査が庶務係に、新任職員の寺島和範が学芸係に着任、松橋英幸・中澤克三・吉田幸文が専門主事として着任
- 4月2日 大阪府立弥生文化博物館広瀬和雄氏資料借用のため来館
- 4月3日 新規採用職員が博物館見学、若穂和田東山古墳群の明治大学測量調査終了
- 4月4日 川中島の小林家文書の残り受入収蔵
- 4月7日 善光寺御開帳が始まる
- 4月8日 学芸係前島卓主事社会教育課へ異動着任
- 4月9日 こぶしの花が開き始める
- 4月12日 公園内の桜が開花する
- 4月13日 観光客が多くなり、観光シーズンの到来を感じさせる
- 4月17日 27℃と夏日を記録する
- 4月18日 長野放送主催の門前町展へ資料貸出
- 4月24日 糸魚川市教育委員会職員5名視察
- 4月28日 「新収蔵資料展」・「宇宙との対話展」開催（6月16日まで）
- 5月1日 川上村職員9名視察
- 5月3日 志賀草津ルート雪のため通行止めとなる
- 5月5日 「子供の日」のため、小中学生無料、大勢の人でにぎわう
- 5月10日 土質工学研究発表会準備委員が資料調査のため来館
- 5月14日 カッコウの初鳴きが聞こえる
- 5月18日 古文書教室・移動天体観望会実施
- 5月21日 イワツバメの巣作りのためツバメとの攻防がはじまる
- 5月23日 市議会経済文教委員会に副館長出席
- 6月2日 平年より7日早い梅雨入りとなる
- 6月16日 1998年冬のオリンピックが長野に決まる
- 6月18日 大蔵・原田借用資料返却のため、東京・千葉へ出張
- 6月20日 県博物館協議会総会のため、山口飯田へ出張
- 6月22日 プラネタリウムCDコンサート実施
- 6月25日 寺島補佐、安全衛生推進者講習会に出席
- 7月3日 秋の特別展のため、オオヨシキリの巣を大室にて調査（羽田・大蔵）
- 7月10日 埼玉県入間地区社会教育協議会職員視察
- 7月16日 社会教育委員会に副館長出席
- 7月21日 歴史講演会開催（講師 牛山佳幸氏）
- 7月31日 本日付で庶務係佐藤令子退職
- 8月1日 博物館実習生3名受入（8月11日まで）
- 8月4日 歴史講演会実施（講師 石井進氏）
- 8月7日 松代通信資料館開館、庶務係受付事務に西沢のりこ着任
- 8月9日 図書室に移動書架がはいる
- 8月17日 土器づくり教室はじまる
- 8月23日 市議会経済文教委員会に副館長出席
- 8月28日 アメリカシロヒトリの消毒を行う
- 8月30日 秋川市文化財保護審議委員8名ほか視察
- 9月2日 常設展示とプラネタリウムの入口表示看板設置
- 9月4日 山梨県東教育事務所管内市町村社会教育担当者15名視察
- 9月22日 特別展「千曲川」開催（11月10日まで）
- 9月23日 開館記念日につき無料開放、特別展記念講演会（講師 笹沢浩氏）
- 9月28日 昨年来の台風19号により、千曲川流域のリンゴ落果被害が大きく出る
- 10月9日 埼玉県郡市財政協議会職員18名視察
- 10月15日 アルプス・志賀高原などに初雪が降る

10月17日 筑波大学助教授佐藤常雄氏来館
 10月18日 飯田美術博物館、神戸市教育委員会
 職員来館
 10月20日 特別展記念講演会(講師 細野哲夫
 氏)
 10月24日 ドウダンツツジの紅葉が見頃となる
 11月1日 学芸係井堀五郎専門員亡くなる
 11月2日～3日 小川村天文台にて天体観望会
 実施
 11月7日～8日 日本博物館協会大会のため榎
 原市へ山口出張(歴史部門)
 11月8日～9日 日本博物館協会大会のため榎
 原市へ寺島出張(庶務部門)
 11月13日 中里村教育委員会職員7名視察
 11月20日 茅ヶ崎市議会議員8名視察
 11月22日 北海道今金市教育委員会職員8名視
 察
 11月28日 群馬県埋蔵文化財調査事業団小野和
 之氏資料実見のため来館
 12月2日 篠ノ井石川布制神社氏子総代が飯綱
 社古墳出土品保存修理を教育委員会に陳情
 (副館長・山口同席)
 12月6日 袋井市教育委員会職員資料実見のた
 め来館
 12月7日 岩手県埋蔵文化財センター職員資料
 実見のため来館
 12月13日 公園の池全面結氷、市議会経済文教
 委員会に副館長出席
 12月21日 プラネタリウムCDコンサートを2
 回実施

12月23日 常設展示室ロビーで餅つきを実施
 12月28日 仕事納め
 1月4日 仕事始め
 1月5日 日の出の部分日食がある
 1月9日～31日 常設展示室一部改修工事と館
 内消毒のため休館
 1月14日 移動展「生活の中のワラーはきもの
 ー」を中央郵便局ロビーにて開催(28日まで)
 1月17日 明治大学助教授矢島國雄氏来館
 1月22日 地震体験室改修工事完了
 1月26日～31日 館内くん蒸実施
 1月31日 博物館関係職員同和問題研修会実施
 2月1日 移動展「市民参加の博物館活動より」
 を市役所で開催(2月14日まで)、天体観望
 会実施
 2月20日 東京大学地震研究所唐鎌先生来館、
 静岡県埋蔵文化財調査研究所職員3名資料調
 査のため来館
 3月6日 博物館協議会開催、苫小牧市科学セ
 ンター職員プラネタリウム視察
 3月17日 市議会経済文教委員会に副館長出席
 3月18日 群馬県埋蔵文化財調査事業団職員2
 名資料調査のため来館
 3月20日 特別展「長野盆地の文化財一美と歴
 史の世界ー」開催(4月12日まで)
 3月25日 群馬県立歴史博物館職員3名視察
 3月30日～31日 常設展示室模型・映像機器保
 守点検実施
 3月31日 自然史館専門主事塩入清嗣・中澤克
 三本日付で退職

2 茶臼山自然史館一年の歩み

4月2日 中澤克三・吉田幸文両専門主事着任
 4月24日 糸魚川市教育委員会一行6名視察
 5月2日 中塚啓之助氏より化石寄贈
 5月10日 県土質工学研究大会役員8名が大会
 資料借用のため来館
 5月25～26日 化石教室実施
 7月1日 中塚敬之助氏より化石寄贈
 7月14日 特別展「長野県の蝶」開催(8月18
 日まで)
 8月4日 蝶の観察会実施

8月6日 新潟県板倉町役場職員13名視察
 8月28日 東京大学犬塚氏がアケボノ象切歯化
 石調査に来館
 9月6日 市東部特殊学級児童50名来館
 10月17日 中国石家荘市より、11名視察
 11月14日 新潟県中魚沼郡中里村教育委員会一
 行8名視察
 11月19日 市役所市民ギャラリーにて移動展開
 催(12月20日まで)
 12月20日 第2作業室が竣工
 3月15日 本年度の入館者が1万人を越す

II 事業報告

1 展 示

1) 博物館常設展示

常設展示室における展示の構想、構成等は開館以来基本的には変わらないが、必要に応じて随時更新を行っている。本年度は1件について行った。

- 地震体験室の改修

開館以来地震を体験できる展示として人気があった地震体験室は、老朽化及び故障の修理が不能になったため地震計を中心とした展示コーナーに改修した。



地震の展示コーナー

2) 茶臼山自然史館常設展示

常設展示室の構想・構成は基本的には変わらないが、必要に応じて随時追加更新を行っている。本年度は次の件について行った。

- 玄関ホール続きの教室資料の追加と整備

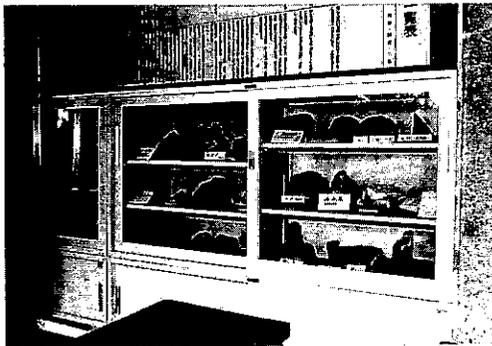
マガキの包含岩石（中条村日高トンネル入口産）の展示

茶臼山頂上近い崩落崖の地質断面模型の設置

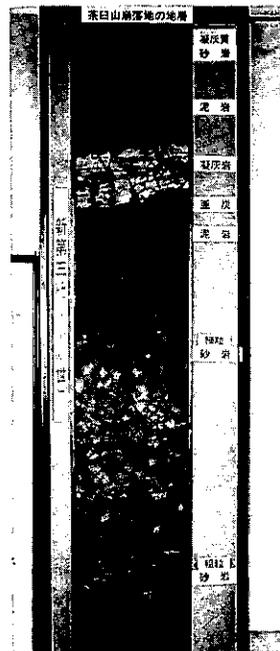
茶臼山附近の地滑り地形を示す等高線図の設置

展示戸棚の岩石・化石の整理

剥製標本の一部に透明プラスチック板の覆いをする



玄関ホールの展示



茶臼山地質断面模型

3) 特別展示

(A) 新収蔵資料展

- (1) 期間 平成3年4月28日～6月16日(実質開館日数 43日)
- (2) 出版物 A2版ポスター
- (3) 趣旨

長野市立博物館には、平成元年～2年だけでも多くの資料の寄贈があった。こうした資料は今後収蔵庫で保管されることとなる。今回は、この2年間の収蔵品を一堂に展示し、公開するとともに、ご寄贈いただいたかたがたのご好意に感謝する目的で開催した。

(B) 天体写真展「宇宙との対話」

- (1) 期間 平成3年4月28日～6月16日
- (2) 趣旨

サンシャインプラネタリウム(東京都豊島区)が主催する全国規模の天体写真コンテスト(第8回)の入賞作品を一同に展示することにより、一般市民の天文に対する関心と教養を高める。

- (3) 写真点数 47点

(C) 第28回特別展「千曲川」

- (1) 期間 平成3年9月22日～11月10日
(実質開館日数42日)
- (2) 出版物 A2版多色刷りポスター
A4版両面刷り二ツ折パンフレット
B5版展示図録76頁
- (3) 趣旨



「千曲川流域の自然環境」展示情景

千曲川上流部の佐久・上田盆地では、河岸段丘が形成され、中流部の長野・飯山盆地では広い沖積平野が形づくられています。

こうした千曲川流域の大地を形成する上で

大きな要因となったのが洪水です。水害は人々の生活を脅かしましたが、生きるために最大限の努力と智慧が生み出されました。私たちの生活と深くかかわり、地域文化を形成する上で大きな役割を果たしてきた千曲川をさまざまな視点からとらえ、川と水と自然の提起する問題を考えました。

(4) 展示構成

- | | |
|--------------|------------|
| ① 千曲川流域の概観 | ④ 千曲川の交通 |
| ② 千曲川流域の自然環境 | ⑤ 千曲川の脅威 |
| ③ 沖積地と遺跡 | ⑥ 千曲川流域の漁撈 |

(5) 催物

講演会 「千曲川流域の遺跡」〈9月23日(祝)〉

笹沢 浩氏(中野実業高校教頭)

「千曲川流域における鳥類の生態」〈10月20日(日)〉

細野哲夫氏(文化女子大学附属長野高等学校講師)

(6) 展示資料目録

資 料 名	点 数	所 蔵 者	備 考
I 千曲川流域の概観			
千曲川流域写真	1	建設省北陸地方建設局 千曲川工事事務所所蔵(長野市)	
ランドサット衛星写真	1	当 館 蔵	
II 千曲川流域の自然環境			
コサギ	1	我孫子市鳥の博物館蔵	剥 製
ハシプトガラス	1	〃	〃
ハシボソガラス	1	〃	〃
コアジサシ	1	〃	〃
アオサギ	2	〃	〃
ホオジロ	1	〃	〃
コムクドリ	1	〃	〃
カワセミ	1	〃	〃
キ ジ	1	〃	〃
コチドリ	1	〃	〃
ササゴイ	1	〃	〃
イソシギ	1	〃	〃
コヨシキリ	1	〃	〃
オオヨシキリ	1	〃	〃
カイツブリ	1	〃	〃
ハクセキレイ	1	〃	〃
タヒバリ	1	〃	〃
ツグミ	1	〃	〃
ジョウビタキ	1	〃	〃
カシラダカ	1	〃	〃
チョウゲンボウ	1	〃	〃
オオジュリン	1	〃	〃
カルガモ	1	〃	〃
オナガガモ	1	〃	〃
ゴイサギ	1	〃	〃
コガモ	2	〃	〃
トモエガモ	2	〃	〃
オシドリ	2	〃	〃
スズガモ	2	〃	〃
アメリカヒドリガモ	1	〃	〃
マガモ(飛翔形)	2	〃	〃
カルガモ(〃)	2	〃	〃
コガモ(〃)	2	〃	〃
キンクロハジロ(〃)	2	〃	〃
オナガガモ(〃)	2	〃	〃
スズガモ(〃)	2	〃	〃
イタチ	2	羽場正行氏蔵(戸隠村)	〃

資 料 名	点 数	所 蔵 者	備 考
キツネ	1	羽場正行氏蔵（戸隠村）	剥 製
オオヨシキリの巣	4	当 館 蔵	
水生昆虫標本	2	長野市環境部公害環境課蔵	
春の千曲川ビデオ	1	小林憲二氏蔵（長野市）	
III 沖積地と遺跡			
農耕具（木製品）	9	長野県埋蔵文化財センター蔵	石川条里遺跡
鳥形木製品	2	〃	〃
土層はぎとり断面	1	〃	〃
石製装飾品（石釧、管玉、勾玉ほか）	51	〃	〃
土師器	8	〃	〃
獣形文鏡ほか	2	〃	篠ノ井遺跡群
玉類（勾玉、管玉、琥珀玉、ガラス玉）	17	〃	〃
コハク玉ほか	22	〃	〃
田下駄	1	〃	川田条里遺跡
石包丁	2	〃	〃
杭	2	〃	〃
滑石製装飾品	8	〃	松原遺跡
木製品（人形、斎串）	7	〃	〃
鋳造関係品（鋳型など）	3	〃	〃
IV 千曲川の交通			
筏	1	十日町市博物館蔵	
田 舟	1	伊藤祥久氏蔵（長野市）	
善光寺参詣曼荼羅	1	善光寺蔵（藤井寺市）	写真展示
高瀬船	1	群馬県立歴史博物館蔵（高崎市）	
川 舟	1	中里村公民館 （新潟県魚沼郡中里村）	
渡船の櫓	1	建設省北陸地方建設局 千曲川工事事務所戸倉出張所蔵 （戸倉町）	
〃 の棹		〃	
丹波島から新潟湊までの絵図	1	西沢健吉氏蔵（長野市）	
通船の譲り状	1	〃	
横田甚左衛門の千曲川筋難所	1	〃	
開さくについての写書			
千曲川筋絵図	1	宮沢綾子氏蔵（長野市）	
V 千曲川の脅威			
一偏上人絵伝	1	清浄光寺蔵（藤沢市）	写真展示
蓮如上人絵伝	1	西敝寺蔵（長野市）	長野市指定文化財
洪水絵馬	1	大島区蔵（小布施町）	
長沼洪水絵	1	赤沼区蔵（長野市）	
千曲川絵図（嘉永5年）	1	当 館 蔵	
犀川 絵 図（ 〃 ）	1	〃	
塩崎村国役普請願絵図	1	〃	
同 日記	1	〃	
牛島村絵図（宝暦6年）	1	牛島区（長野市）	寄託資料

資 料 名	点 数	所 蔵 者	備 考
牛島村絵図(文政8年)	1	牛島区(長野市)	寄託資料
流れついた仏像	1	長沢幹夫氏蔵(長野市)	
千曲川掘割図	5	東福寺区蔵(長野市)	
水位計	1	大河津分水資料館 (西浦原郡分水町)	
水量日記	1	〃	
堤防模型	1	〃	
戌の満水絵図	1	当館蔵	
千曲川の洪水ビデオ	1	建設省北陸地方建設局 千曲川工事事務所蔵(長野市)	
VI 千曲川流域の漁撈			
サケ・マスの脊椎骨	10	信州大学医学部解剖学第二教室 (松本市)	栃原岩陰遺跡(縄文)
骨角製釣針	10	〃	〃
魚影陰刻土器片	1	三石延雄氏蔵(南佐久郡白田町)	六角堂遺跡(〃)
魚形線刻土器片	1	飯山市教育委員会蔵	山の神遺跡(〃)
骨角製釣頭	2	長野市埋蔵文化財センター蔵	宮崎遺跡(〃)
〃	5	更埴市教育委員会蔵	生仁遺跡(弥生)
石製釣針	1	長野市埋蔵文化財センター蔵	松原遺跡(〃)
魚骨製耳飾	1	〃	宮崎遺跡(縄文)
石 錘	5	丸子町郷土資料館蔵	深町遺跡(〃)
土 錘	10	〃	〃(平安)
〃	14	長野市埋蔵文化財センター蔵	松原遺跡(〃)
石 錘	3	上田市立信濃国分寺資料館蔵	下前沖遺跡(縄文)
〃	5	飯山市教育委員会蔵	東原遺跡(〃)
漁法の模型 ツケバ	1	上田市立博物館	
〃 ヤナ	1	〃	
〃 ウケアゲ	1	〃	
〃 イシツカドリ	1	〃	
〃 サケトリ	1	〃	
〃 トアミ	1	〃	
四ツ手網	1	当館蔵	
投 網	2	〃	
ハコブセ	2	〃	
ツ ツ	2	〃	
マエカキ	1	〃	
サカナアミ	1	〃	
フセバリのコバリ	1	〃	
ウ ケ	2	〃	
ヤ ス	1	〃 (長野市)	竹内藤男氏寄贈
ビ ク	1	〃	
漁業鑑札	2	〃	
マゴイの魚拓	1	竹内深氏蔵(長野市)	
ツケバ漁ビデオ	1	小林憲二氏蔵(長野市)	

(D) 第29回特別展「長野盆地の文化財（前期） ～美と歴史の世界～」

(1) 期間 平成4年3月20日～4月12日（実質開館日数20日）

(2) 出版物 A 2版多色刷りポスター
A 4版2ツ折りパンフレット

(3) 趣旨

長野市には120件近い指定（国・県・市）文化財がある。これらは、そのものの持つ、歴史的・学問的価値が高いと判断されたことにより指定を受けているわけであるが、こうしたものの公開といった場合、あまり便宜がはかられていないのが現状である。

今展示は、こうした多くの文化財のうちを2つの分野に分けて展示している。前期は絵画や古文書の類を中心に展示した。

(4) その他

展示品の借用返却に際しては、下のようなカードを作成し、破損の現状などの確認を行なった。

(5) 展示資料目録

資料名	所有者（敬称略）	指定	備考
善光寺如来絵伝	元善町 淵ノ坊	長野市指定	2 幅
絹本着色親鸞聖人絵伝	吉田 善敬寺		
日吉曼荼羅	元善町 大勸進		
善光寺五重塔設計図（寛政五年）	同 上	重要文化財	楼門・鐘楼
善光寺造営図	元善町 大勸進		
開善寺 棟札	松代町 開善寺	長野県宝	
六角銅製釣灯笼	元善町 玉照院	長野市指定	2 点
徳川家康書状	元善町 大本願	長野市指定	3 点
海野家文書	松代町 海野訓	長野市指定	3 点
東光寺文書	松代町 東光寺	長野市指定	3 点
明徳寺文書	松代町 明徳寺	長野市指定	3 点
大豆島区有文書	大豆島区	長野市指定	3 点
太閤検地帳	中氷鉤 青木十郎	長野市指定	
佐久間象山 水墨山水図	松代町 八田勇	長野市指定	
四条歌舞伎祇園社頭図	古牧 塚田俊之	重要美術品	6 曲 1 双
白衣観音坐像図	東之門町 寛慶寺	長野市指定	
源氏物語事書	元善町 大勸進	重要文化財	
花鳥の図	吉田 善敬寺	長野市指定	
鬼女紅葉符の図	長沼大町 西厳寺	長野市指定	
三十六歌仙の図	松代町 大英寺	長野県宝	2 枚
松代焼コレクション	長野市	長野市指定	



展示情景

長野盆地の文化財展覧会記録 会場 美と歴史の館
(会場 平成4年3月20日～4月12日)

借出資料名	リスト番号		
借出数量	貸出担当者		
〈内容〉			
借出日	貸出代表者	借入日	借入人
返却日	返却代表者	借入日	借入人

借用記録カード

(E) 自然史館第6回特別展「長野県の蝶」

(1) 期間 平成3年7月14日～8月18日(実質開館日数31日)

(2) 出版物 A2版二色刷りポスター
A4版両面刷り二ツ折パンフレット

(3) 趣旨

近年、諸現象から自然環境の悪化が心配されている。比較的環境資源の多い長野県であっても例外ではない。今回の展示では、佐藤次朗氏の蝶のコレクション・石井智氏の生態写真等を通して、蝶の種類・生態及びその美しさなど、自然の素晴らしい世界を見て、自然環境の実情にも目を向けて頂くために企画した。

(4) 展示構成

- ① 蝶の種類 8科に分類した標本、蝶の見分け方
- ② 蝶の生態 モンシロチョウの一生、いろいろな蝶の生態
- ③ 蝶の食草 蝶の食草一覧表、蝶の食物(鉢植え)
- ④ 茶臼山の蝶 自然史館周辺で採集した蝶
- ⑤ 蝶の採集方法、標本の作り方 採集方法・標本の作り方、採集及び展翅用具

2 プラネタリウム(天体学習室)

1) 概要及び運営方針

当館のプラネタリウムは、ドームの直径が12m、座席数が120席で一方向の配置である。(機械は五藤光学研究所GX-A T……昭和56年設置)

平日は、学校教育の一環として理科教育センターが学習投影を行い、土曜日、日曜日、祝休日、夏休み、冬休み、春休みに当館が一般向けに投影している。なお、一般投影はプログラムを組んで行うオート番組で、録音と原画作製以外は自主制作している。

また、毎月最後の日曜日の最後(午後3時～)の投影はオート番組投影ではなく、生解説によるマニュアル投影(星空の散歩道)である。

プラネタリウムの一つの目的は実際の星空を見て星や星座を見つけることができるようになってもらうためのお手伝いをするることである。番組は、星が好きな人もそうでない人も気軽に、そして楽しく星空を見てもらえるように制作しているつもりである。

番組制作に当たり、外部委託は次の通りである。

録音及びテープの制作……(株)長野トップ

原画製作……(株)セントラル・プロモーション

小林徳子

2) 投影内容

(1) 初夏の番組「神々の戦い」 No.40

① 投影期間 平成3年5月11日～7月21日

② 内容

一人の老婆がまもなくギリシャの地を離れて嫁いでいく孫のキオネに、自分たちを守っている神々のことを話していく。

現在はゼウスという神様が一番偉い神様で、世界を支配しているが、ゼウスははじめから世界を

支配していたのではなく、支配者は様々な移り変わりがあった。一番最初は「カオス」という漠然としたものだけで天も地も何もなかった。ある日、カオスは大地の神ガイア、タルタロスという地底の真っ暗な地獄、愛の神エロス、さらに昼や夜の神々を作っていた。一方、大地の神ガイアは、天の神「ウラノス」を作り、そのウラノスと結婚した。二人からはティターンと呼ばれる12人の巨大な神々が生まれた。神々の王となったウラノスはやがて自分の息子の一人クノスに王の座を奪われてしまった。しかし、クノスもやがて王の座を自分の息子ゼウスに奪われてしまう運命にあった。ゼウスとその兄弟たちは王の座を奪うためにクノスたちティターンと壮絶な戦いを行い、ついに勝利をおさめた。



ゼウスは、仲間の神々とともに、クノスたち巨人族と戦う決意をした。

- ③ 声の出演 劇団空素
- ④ 投影時間 39分
- ⑤ 入場者数 3,188人
- ⑥ 原画製作 (有)セントラル・プロモーション

(2) 夏の番組「アダムスとルベリエ」 No.41

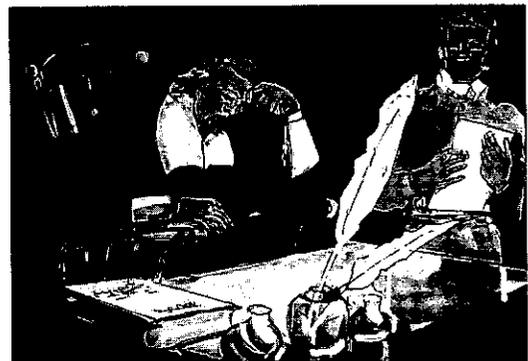
- ① 投影時間 平成3年7月27日～9月8日
- ② 内容

太陽系第7番目の惑星が天王星が1781年、音楽家としても有名なイギリスの天文学者ウィリアム・ハーシェルによって発見された。その後、天王星の動きを調べていくうちに、どうも観測値と理論値とが食い違って行くのである。いくら理論値を修正しても天王星は天文学者をあざ笑うかのようにふるまっていた。その原因についていろいろ考えられたが、どれもあまり信憑性がなく、結局最後に残ったのは「天王星の外側に未知の惑星があって、天王星の軌道を揺り動かしているのではないか」という説であった。

この問題に真剣に取り組み、その未知の惑星の位置を計算によって導きだそうというきわめて困難な仕事に敢然と挑戦した二人の若者がいた。

その二人とは、イギリスのアダムス、そしてフランスのルベリエであった。

- ③ 声の出演 劇団空素
- ④ 投影時間 39分
- ⑤ 入場者数 3,934人
- ⑥ 原画製作 (有)セントラル・プロモーション



アダムスは自分の計算結果をエアリー教授に見せましたが教授はまともに取りあってくれませんでした。

(3) 秋の番組「カシオペア王妃大いに語る」(リバイバル)

- ① 投影期間 平成3年9月14日～11月24日

② 内容

秋の日が沈むと夜空から女の人の声が聞こえてきた。その声は北の空に輝く星座のカシオペア座からであった。古代エチオピア王国の後だったカシオペアは、自分の美しさを日頃から自慢していたところ神の怒りにふれ、エチオペアの海岸には大津波が何度となく押し寄せるようになった。さらにティアマイという化け鯨まで現れ、人畜を襲うようになった。やがて「カシオペア王妃の娘のアンドロメダ姫を化け鯨のいけにえにしなければならぬ」という神のお告げがあった。しかたなくアンドロメダ姫は化け鯨のいけにえに捧げられることになり、海岸につながれた……………。

罰を受けたまま星座にされているカシオペア王妃は、自分の家族や関係している人、動物たちが同じ空で星座になっているので、それらも紹介していった。

- ③ 声の出演 土屋慶江子
- ④ 投影時間 30分
- ⑤ 入場者数 3,512人
- ⑥ 原画製作 竹内理恵子

(4) 冬の番組「ブラックホール調査隊」 No.42

- ① 投影期間 平成3年11月30日～平成4年2月23日
- ② 内容

哲朗の両親は宇宙飛行士である。哲朗が幼い頃、両親はよく星を見ながら星座や宇宙の話をしてくれた。やがて、両親は同じ宇宙船で宇宙飛行に出かけたが、2年後に消息を絶ってしまった。

成人した哲朗は両親と同じように優秀な宇宙飛行士になった。哲朗は両親の死に関してどうも不審な点があり、宇宙局のデータセンターで調べてみた。すると、両親は予定されていた目的地ではなく全く別の方向の場所で消息を絶っていることがわかった。その場所とは……なんと……ブラックホールだった。

その後、哲朗は宇宙飛行に出ることになるが、彼は秘かにコンピューターのプログラムを操作し、行き先を両親が消息を絶った場所に変更した……………。

- ③ 声の出演 劇団空素
- ④ 投影時間 34分
- ⑤ 入場者数 3,083人
- ⑥ 原画作製 小林徳子

(5) 春の番組「母なる星—太陽—」 No.43

- ① 投影期間 平成4年2月29日～5月24日
- ② 内容

子ども電話質問室の時間がやってきた。スタジオで電話のお姉さんの^{かわいいの}河合伊野とゲストの先生方が子どもたちのテレビ電話による質問に答えていく。今日は私たちの太陽に関する質問に限られている。ゲストの先生方は^{ごまかしお}胡麻樫尾先生、^{むちやくちゅうせう}無茶苦茶云像先生、そして大林幸子先生というそうそうたるユニークなメンバーである。電話で質問してきた子どもは、宮沢理恵子さん、近藤真彦之助くん、富田やつ子さん、齊藤ゆき子さんなどであった。

途中、大林先生による春の星空解説もあり、太陽の不思議、プロミネンスやコロナ、日食の話も出てきた。

- ③ 声の出演 劇団空素
- ④ 投影時間 35分
- ⑤ 入場者数 5,371人
- ⑥ 原画作製 小林徳子

(6) 星空の散歩道

平成3年度は次の通り実施した。

No.	日 付	話 題	入 場 者
1	平成3年4月28日	北斗七星アラカルト	132人
2	5月26日	遠い宇宙ののぞき窓	67人
3	6月30日	金星を見よう	128人
4	7月28日	ペルセウス座流星群	103人
5	8月25日	七夕(たなばた)	147人
6	9月29日	土星を見よう	102人
7	10月27日	チョコの星とチョコ・プラーエ	73人
8	11月24日	すばる物語	86人
9	12月22日	流星群と日食	78人
10	平成4年1月26日	カノープスを見るには	102人
11	2月23日	オリオン座と星の誕生	155人
12	3月29日	時について	78人

3 移動博物館

1) 教室

第1回移動観望会 [芋井公民館との共催]

日 時 平成3年5月18日 午後7時30分～9時30分

場 所 芋井グランド

参加者 約60人

内 容 晴天に恵まれ、月、金星、木星、プレセペ、M51、M81、M82、M57、M13などの天体を観望した。また、(株)アイデスクの協力でパソコンのシミュレーションあり。

第2回移動観望会 [信更公民館との共催]

日 時 平成3年8月9日 午後7時30分～9時30分

場 所 長野市立更府小学校校庭

参加者 約50人

内 容 曇天ため実際の星空を見ることができず、スライドを使って、太陽系と星座の話をした。

第3回移動観望会

日 時 平成3年11月2日～3日 1泊2日(11月2日午後6時30分～3日午前11時)

場 所 小川天文台、星と緑のロマン館(上水内郡小川村)

参加者 24人

内 容 天気は曇になってしまい、実際の星空を見ることができなかつたため、星と緑のロマン館にて天文台職員の協力を得て星の学習会を行った。ビデオ、スライド、平面プラネタリウムなどにより学習した。3日の午前中は太陽が出ていたので、天文台にてH α 干渉フィルターを通して太陽面を見た。

第4回移動観望会 [篠ノ井公民館川柳分館との共催]

日 時 平成3年11月6日 午後6時～8時

場 所 篠ノ井公民館川柳分館

参加者 約80人

内 容 晴天に恵まれ、土星、アンドロメダ大星雲、アルビレオ、二重星団、M57などを見た。また、スライドを使い夏から秋の星空の解説をする。

2) 展 示

(A) 第3回移動展「西部山地の貝化石（犀川、土尻川流域）」

- ① 期間 平成3年11月19日～12月20日
- ② 場所 長野市役所玄関棟市民ギャラリー
- ③ 趣旨 長野西方の山地は、貝化石等を豊富に産する処である。この化石の産出状態・種類などが、多くの方々に採集者と同じような関心を持って見学できることを願って開催した。
- ④ 内容 西部山地の生い立ちの概略を知る地質図、化石の露頭及び化石教室での参加者化石採集・化石クリーニング場面の写真、化石標本（97点）等を展示、それぞれに解説を加えて化石教室参加者の成果を見ていただくようにした。

(B) 第4回移動展「生活の中のワラ」

- ① 期間 平成4年1月14日～1月28日
- ② 場所 長野中央郵便局ロビー
- ③ 趣旨 ワラは加工しやすいうどこでも手に入ることもあって、生活のあらゆる場でいろいろな用具に作られて利用されてきました。この展示ではワラ製のはきものに焦点をあてて、先人がきずいてきたワラの文化を改めて見直した。
- ④ 内容 はきものにみるワラ民具の地域性 ①平坦部のはきもの、②戸隠のはきもの、③西山のはきもの
- ⑤ 点数 13点

(C) 第5回移動展「市民参加の博物館活動より」

- ① 期間 平成4年2月1日～2月14日
- ② 場所 市役所玄関棟2階市民ギャラリー
- ③ 趣旨 今年度の体験的な教室で作られた作品を展示という形で総括し博物館活動の一端をPRした。
- ④ 内容 化石教室・天体観望会・竹細工教室・土器づくり教室・遺跡見学会・歴史見学会
- ⑤ 点数 52点（写真は除く）



「市民参加の博物館活動より」展示



「市民参加の博物館活動より」展示

4 教育普及

1) 教室・講座

(1) 天体観望会

第1回 (曇天のため中止)

日時 平成3年4月13日 午後7時30分～9時30分

会場 博物館前庭

第2回 (曇天のため中止)

日時 平成3年6月1日 午後8時～9時30分

会場 博物館前庭

第3回 (実施)

日時 平成3年8月2日 午後8時～10時

会場 博物館前庭

参加者 69人

内容 開始直前まではよく晴れていたが、次第に雲が出て来る。ときどき晴れ間が見えかくれする天候だった。望遠鏡にてM57アルビレオなどを見る。曇天中はスライドによる星の説明を行った。

第4回 (雨天のため中止)

日時 平成3年10月12日 午後6時30分～8時30分

会場 博物館前庭

第5回 (雨天のため中止)

日時 平成3年11月8日

会場 博物館前庭

第6回 (実施)

日時 平成4年2月1日 午後6時～8時

会場 博物館前庭

参加者 30人

内容 冬型の気圧配置の日が大雪になったが、夕方からよく晴れてきて観望会が実施できた。冬の星座、オリオン大星雲、M35、M45など星雲星団もたくさん楽しむことができた。

第7回 (曇天のため中止)

日時 平成4年3月28日 午後7時～9時

会場 博物館前庭

(2) プラネタリウムCDコンサート

第27回

日時 平成3年6月22日

1回目午後6時30分～7時50分・2回目午後8時10分～9時30分

入場者 1回目112人・2回目108人

特集 サザンオールスターズ

曲目

1	MISS BRAND-NEW DAY
2	いつか何処かで
3	Oh! クラウディア
4	Ya Ya
5	葉のテーマ
6	チャコの海岸物語
7	Bye Bye My Love
8	愛する女性とのすれ違い
9	真夏の果実
10	いとしのエリー
11	悲しい気持ち

第28回

日時 平成3年12月21日

1回目午後6時30分～7時50分・2回目午後8時10分～9時30分

入場者 1回目117人・2回目110人

特集 クリスマス・ソング

曲目

1	HOLY NIGHT	MICHELLE
2	FANTASY(M.I.D.MIX)	VIRGINELEE
3	SANTA CLAUS IS COMING TO TOWN	THE EUROBEAT CLUB BAND
4	最後のHOLY NIGHT	V.O.X
5	LAST CHRISTMAS	Wham/
6	サンタが泣いた日	角松 敏生
7	ZUTTO ～X'mas Version	永井 真理子
8	ロッヂで待つクリスマス	松任谷 由実
9	Merry Christmas To You	辛島 美登里
10	アヴェ・マリア(Ave Maria)	Kathleen Battle
11	星に願いを	藤島新/東京混声合唱団/ナチュラルアーツ

第29回

日時 平成4年3月21日 午後6時30分～8時

入場者 106人

特集 プリンセス プリンセス & 米米CLUB

曲目

	世界でいちばん熱い夏 (インストルメンタル)	ビクター・ファンタスティック・オーケストラ
1	ダイヤモンド	プリンセス プリンセス
2	ジュリアン	プリンセス プリンセス
3	ひとすじになれない	米米CLUB
4	タイム・ストップ	米米CLUB
5	月夜の出来事	プリンセス プリンセス

6	アイ・キャン・ビー	米米CLUB
7	シェイク・ヒップ	米米CLUB
8	19グロウウィング・アップ-Ode to my baddy-	プリンセス プリンセス
9	M	プリンセス プリンセス
10	パパ パパ	プリンセス プリンセス
11	浪漫飛行 ジェットストリーム浪漫飛行(インストルメンタル)	米米CLUB

(3) 化石教室

① 1日目(平成3年5月25日 午後2時～4時)

場 所 茶臼山自然史館

参加者 25人

内 容 事前学習(観察・採集できる地層・化石、化石のクリーニングの仕方、館内見学)

② 2日目(平成3年5月26日 午前8時40分～午後4時)

場 所 茶臼山自然史館、中条村城下・長野市信更町上尾附近

参加者 25人

講 師 田中邦雄(館長)

内 容 午前 現地にて地層の観察、化石採集
午後 化石のクリーニングと同定

(4) 蝶の観察会

日 時 平成3年8月4日 午前9時～午後4時

場 所 茶臼山自然史館とその周辺

参加者 11人

講 師 佐藤次朗氏

内 容 午前 蝶の観察の観点指導と蝶の観察
午後 蝶の展翅と鱗粉転写

(5) 古文書教室

開催日 5月11日・18日・25日・6月1日(参加者28人)

講 師 原田和彦

場 所 会議室

内 容 近世文書のうち、比較的平易なものを読んだ。

(6) 歴史講座

開催日 ① 6月15日・22日・7月20日・27日(参加者26人)

② 9月14日・28日・10月5日・19日(参加者37人)

講 師 和田博

場 所 会議室

内 容 古代の寺社について

(7) 歴史教室

開催日 11月16日・30日・12月7日・21日(参加者30人)

講 師 藤森治幸

場 所 会議室

内 容 近世の町方文書を読んだ。

(8) 歴史見学会

① 川中島の文化財を尋ねて

開催日 7月24日(参加者19人)

講師 岡沢由往氏

見学地 来福院ほか川中島の戦いの旧跡を中心にめぐった。

② 越後国の古代中世の面影を尋ねて

開催日 10月27日(参加者26人)

見学地 関山神社ほか上越地方の旧跡を尋ねた。

(9) 歴史講演会

テーマ「中世史の諸相」

第1回

開催日 7月21日

場所 会議室

演題 「善光寺信仰の展開と女人救済」

講師 牛山佳幸氏(信州大学助教授)

受講者 76人

内容 中世善光寺が、女人の救済を唱えた歴史的意義をお話しいただいた。

第2回

開催日 8月4日

場所 会議室

演題 「中世の武士と民衆」

講師 石井進氏(東京大学教授)

受講者 79人

内容 中世武士の概念や、信濃の武士像などについてお話しいただいた。

(10) 遺跡見学会

日時	①a 4月19日 午前11時～午後4時	③a 8月11日 午前9時30分～午後12時
	①b 4月25日 午前11時～午後3時	③b 8月11日 午後1時30分～午後4時30分
	②a 6月13日 午前11時～午後12時	④a 10月17日 中止
	②b 7月18日 午前11時～午後4時	④b 11月14日 午前9時～午後4時30分

会場 会議室・野外

受講者 ①a 23人 ①b 19人 ②a 9人 ②b 19人 ③a 24人 ③b 21人 ④a 0人 ④b 27人

内容 今年度は毎月募集という形ではなく、2回をワンセットにして募集を行った。各回の見学テーマは以下のように設定した。

①古墳(土口將軍塚古墳・和田東山古墳群・大室古墳群)

②a 墳丘墓と古墳(雨天により見学中止)

②b 山城(塩崎城見山砦)

③大室古墳群発掘調査現地説明会

④b(本村東沖遺跡・大室古墳群・松原遺跡・松代城・屋代清水遺跡・森將軍塚古墳)

三輪公民館と共催で行った。

協力 長野県埋蔵文化財センター

長野市埋蔵文化財センター

(11) 土器づくり教室

日 時 ①8月17日 午後2時～4時30分 ⑥9月15日 午前10時～午後4時
②8月25日 午後7時30分～午後6時 ⑦10月26日 午後2時～午後3時
③8月31日 午後2時～4時30分 ⑧11月3日 午前9時30分～午後4時
④9月7日 午後2時～4時30分 ⑨11月10日 午前9時～午後4時
⑤9月8日 午前10時～午後4時 ⑩12月22日 午前9時30分～午後4時

会 場 会議室・野外

受講者 21人

内 容 ①講義 ②見学旅行 ③土器の文様と施文法 ④成形 ⑤成形 ⑥調整
⑦野焼き場所草刈り ⑧野焼き ⑨成形 ⑩野焼きと芋煮会

(12) 考古学講座

日 時 2月2日・2月16日・3月1日・3月15日 午後2時～4時

会 場 会議室

受講者 46人

内 容 「遺跡・遺構・遺物に探る原始・古代の長野盆地」というテーマで「長野地方と旧石器時代文化」・「生産と交易・流通」という話しをした。

(13) 竹細工教室

日 時 平成3年11月9日・23日・12月14日・平成4年1月11日 午前10時～午後3時30分

会 場 会議室

受講者 17人

講 師 小出九六生氏

内 容 竹割り・竹ひごづくりより始めて、四つ目と六つ目の竹編みを行ない、各自の形に仕上げた。

(14) ワラ細工教室

日 時 平成3年12月8日・15日 午前10時～午後3時30分

会 場 会議室

受講者 9人

講 師 吉田茂也氏

内 容 「ワラの文化」についての講義のあと、ワラスグリ、ワラウチを行い、ワラ編み台を用いてゾウリを製作した。

2) 講演会

(1) 特別展「千曲川」記念講演会

日 時 9月23日 午後2時～4時

会 場 会議室

演 題 「千曲川流域の遺跡」

講 師 笹沢 浩氏 (中野実業高校教頭)

聴講者 74人

内 容 近年の高速道建設に伴う千曲川流域の発掘調査の成果にもとづいて地形とのかかわりの中で生産域・居住域の各遺跡のあり方を点から面にひろげ、類型化して考察していただいた。

(2) 特別展「千曲川」記念講演会

日 時 平成3年10月20日 午後2時～4時

会 場 会議室

演 題 「千曲川流域における鳥類の生態」

講 師 細野哲夫氏（日本野鳥の会 長野支部長）

聴講者 58人

内 容 細野氏は千曲川を中心に日頃鳥類の研究、観察、調査をされているだけに、詳しい現地
の状況や調査の様子、結果など素人にも興味深く、そして分かりやすくなおかつユーモア
を交えてお話していただいた。

3) 刊 行 物

名 称	発 行 日	規 格	備 考
神々の戦い	5月11日	A4二つ折	プラネタリウムパンフレットNo40
長野県の蝶	7月14日	〃	特別展パンフレット
アダムスとルベリエ	7月27日	〃	プラネタリウムパンフレットNo41
カシオペア王妃大いに語る	9月14日	〃	〃 (リバイバル)
千曲川	9月22日	B5・76頁	特別展図録
〃	〃	A4二つ折	特別展パンフレット
博物館だより19号	11月30日	B5・4頁	
ブラックホール調査隊	〃	A4二つ折	プラネタリウムパンフレットNo42
収蔵資料目録自然2	12月10日	B5・52頁	
博物館だより20号	1月10日	B5・8頁	
太陽-母なる星-	2月29日	A4二つ折	プラネタリウムパンフレットNo43
博物館だより21号	3月10日	B5・4頁	
長野盆地の文化財	3月20日	A4二つ折	特別展パンフレット
年 報 第9号	3月31日	B5・46頁	平成2年度活動報告

4) 博物館実習

実習生 碓田秀樹（駒沢大学）

滝沢郁子（新潟大学）

中村友紀（国学院大学栃木短期大学）

期 間 平成3年8月1日～11日（11日間）

実習日程概要

- 8月1日 実習計画・施設見学・資料の受入と収蔵
- 8月2日 歴史資料の整理
- 8月3日 図書の整理
- 8月4日 自然史館蝶の観察会参加
- 8月5日 展示実習（松代通信資料館）
- 8月6日 展示実習（松代通信資料館）
- 8月7日 プラネタリウムについて
- 8月8日 資料の写真撮影・現像・引伸し
- 8月9日 民俗資料の整理・市内社会教育施設見学
- 8月10日 自然資料の採集と整理

5 調査研究・収集整理

1) 天文部門

太陽黒点の観測 (1991年)

当館では、1981年7月から太陽黒点の継続観測を行っている。1989年に第22活動期のピークになり、1991年は活動が下がりつつある時期ではあるが、まだまだ活動は活発である。特に6月はじめに東縁に現れたH型群のN1350 (N27-37° 241-256°) は活動的で、何度となくフレアを起こし、また、白色光でも見えるフレアも何回か起こしている。その中の一つ、6月4日に起こった白色光フレアを当館でも目撃した。また、この年は7月11日のハワイ・メキシコ皆既日食で太陽が話題になった年でもあった。

【当館の観測法】

投影法によるスケッチ……………投影像は直径25cm

使用望遠鏡……………15cm屈折望遠鏡 (F15) 接眼レンズK40mm

2) 地質等

- ① 平成2年12月31日現在における地学資料のうち、県内産動物化石について整理番号・収蔵番号・資料名・点数・採集地・年代・法量・寄贈者を明記し、長野市立博物館収蔵資料目録「自然2」として12月に刊行した。
- ② 茶臼山植物化石を平成3年3月に採集。(主としてササの葉の化石)
- ③ その他、今年度、蝶についての特別展示を開催した機会に、茶臼山自然史館附近に生息する蝶の観察を夏・秋の両季にわたって続けた。その結果アゲハチョウ科：3種・シロチョウ科：5種・タテハチョウ科：16種・ジャノメチョウ科：6種・セセリチョウ科：4種・シジミチョウ科：6種の合計6科40種を確認できた。

3) 歴史

本年度は、長野市立昭和小学校が収集した資料を一括して博物館に寄託いただいた。これらの中には、当地、川中島の原村にかかわる近世文書などが含まれており、今後の整理が進めば、この地域の歴史がより鮮明になると思われる。

この他、川中島・上氷鉋区有文書、篠ノ井・作見区有文書の寄託を受けている。また篠ノ井の旧家の古文書をお預かりし、これらの整理を行なっている (現在継続中)。

千曲川展にかかわる調査の過程で、千曲川の流路を改修するための図面が東福寺区有文書のなかから見つかったことも特筆すべきことである (詳細は特別展図録『千曲川』としてまとめてある)。

今後、より多くの館外所蔵の古文書整理作業を行う予定である。

III 博物館収蔵資料

1 購入資料

1) 図書

書名	発行所
飯島町誌上巻	飯島町
古文化論叢	児島隆人先生青年部会事業会 藤田 等
生産と流通の考古学	横山浩先生退官記念事業会
中世域郭研究論集	新入物往来社
昭和期山村の民俗変化	名著出版
太陽系発見の証明	地人書館
地球の雲状衛星	"
ナゾの木星大赤班	地人書館
うつりゆく天の極	"
星を近づけた人びと(上)	"
星を近づけた人びと(下)	"
海王星の発見	恒星社厚生閣
古天文学の道	原書房
望遠鏡光学・反射編	誠文堂新光社
衣食住に見る日本の歴史1~7	あすなろ書房
東アジアの考古と歴史上中下	同朋舎
「伊那路」総目録第1~402号	上伊那郷土研究会
図書総目録 著者別索引(補訂版)	岩波書店
塩尻市誌第一巻自然	塩尻市教育委員会
赤玉と赤石の魅力	第一法規
双眼鏡で星空オウチング	丸善株式会社
長野県史通史編回	長野県史刊行会
ウラノメトリア2000Vol.1(北天)	Willman-Bell, Inc
ウラノメトリア2000Vol.2(南天)	"
NGC2000.カタログ	SKY Publishing Corporation
ザ・ニュー・ソーラーシステム	
A. A. V. S. O. 星図	
E S O写真集	
スーパー/パサーチャートアンドハンドブック	Cambridge University Press
スカイカタログ2000Vol.1Vol.2	"
穂高町誌歴史編上・歴史編下・民俗編・自然編・附図	穂高町誌刊行会
長野県史近代史料編第五巻(1)	長野県史刊行会
長野県史民俗編第五巻総説1	"
下伊那史第一巻	下伊那誌編纂会
河岸に生きる人びと	平凡社
近世日本水運史の研究	雄山閣
博物館の防虫対策手引き	"
群書系図部集第一~七	平文社
博物館ハンドブック	雄山閣
新版日本史年表	岩波書店

書名	発行所
一邇上人絵伝	中央公論社
生涯学習辞典日本生涯教育学会編	東京書籍
岩波古語辞典補訂版	岩波書店
旧高旧領取調帳近畿編	近藤出版社
旧高旧領取調帳東北編	"
旧高旧領取調帳九州編	"
旧高旧領取調帳中国四国編	"
新字源小川環樹西田太一郎編	角川書店
旧高旧領取調帳中部編	近材出版社
最新年表信濃の歩み	信濃毎日新聞社
中世古文書の世界	吉川弘文館
日本古生物図鑑	北隆館
宇宙・人間・素粒子をめぐる大きな旅	日経サイエンス社
日本の長鼻類化石	築地書館
天文学史桜井邦朋若	朝倉書店
地方史研究必携	岩波書店
天文学を変えた新技術	朝倉書店
人間社会の起源	築地書館
考古学と民族誌	六興出版
旧高旧領取調帳	近藤出版社
資料の整理と管理	岩波書店
古生物学辞典	朝倉書店
日韓交渉の考古学	六興出版
中世史ハンドブック	"
古文書入門	法政大学出版局
やさしい部落の歴史	部落問題研究所
図説科学・技術の歴史上、下	朝倉書店
宇宙がわかるデータブック	日本放送出版協会
大星夜ウオッチング	"
国史大辞典にふーほ	吉川弘文館
前方後円墳集成中国四国編	山川出版社
近代日本総年表第二版	岩波書店
日本歴史学会の回顧と展望10冊	山川出版社
古代日本を発掘する全6巻	岩波書店
文化財・保存科学の原理	丹青社
更埴市史第二巻近・現世編	更埴市
更埴市史第三巻近・現代編	"
平成元年長野県統計書	長野県
天文年鑑1992	誠文堂新光社
国立天文台編 理科年表 1992	丸善

2) 歴史資料

〈錦絵ほか摺り物〉		瓦版 信越大地震	1点
日本赤十字社長野支部新築建物図	1点	鯨絵 (おそろ感心要石)	1点
善光寺御内陣朝開帳	1点	鯨絵 (地震雷火事親父)	1点
善光寺御内陣御開帳行列の図	1点	〈古文書〉	
刈萱山並往生寺の図	1点	更級郡吉原村文書	一括
善光寺開帳行列建築仁王門の図	1点	高井郡大室村文書	一括
信濃国戸隠山九頭龍大権現御本地	1点		

2 寄贈資料

1) 図書

書名	寄贈者
歴博44 1990年12月	国立歴史民俗博物館
田中邦雄教授退官記念論文集	田中邦雄教授退官記念事業会
星空通信 冬 第24号	北東市文化センター
人々木に今、生きる 1989木曾リポート	武蔵大学人文学部
那須の遺跡—渡辺龍瑞先生寄贈資料目録第2集—	栃木県立博物館
富山藩関係文書〔武家文書〕加藤文書目録	富山市郷土博物館
長野県石碑目録 石碑所在調査報告書	長野県教育委員会
芦晶郡新市町大森遺跡の試掘調査	新市町教育委員会
はかりの文化展	富山市郷土博物館
田能資料館図録	尼崎市立田能資料館
史跡松代城跡附新御殿跡修理工事報告書	長野市
府中市郷土の森年報 第4号 (平成六年度)	〇〇府中市郷土の森事業団
博物館に対する市民の意識調査	富士市立博物館
曾我物語	富士市立博物館
中山道板橋宿 平尾宿—脇本陣豊田家	板橋区立郷土資料館
松代城跡—平成元年度発掘調査概報	長野市教育委員会
平岡環境科学研究所報告No.13	平岡環境科学研究所
斉宮をめぐる人々 斉宮女御とその時代	斉宮歴史博物館
館蔵俳諧資料目録	岐阜県歴史博物館
埋蔵文化財発掘調査報告書	松阪市教育委員会
松東遺跡発掘調査報告書	浜松市文化協会
有玉西町有玉西土地画整理事業に伴う文化財調査概要	〃
博物館実習報告第6号 (1990年度)	お茶の水女子大学学芸員課程
氷見の民族	氷見市教育委員会
松井文庫所蔵品調査報告書 (二)	熊本県立美術館
松本盆地の生いたちをさぐる	田中邦雄
赤煉瓦の記	福岡市立歴史資料館
研究紀要No.13	半田市立博物館
篠ノ井遺跡群Ⅲ中電力北信坂城線鉄塔地点、長野市営塩崎体育館地点	長野市教育委員会
古墳出現のなぞ—激動の世紀に迫る—	栃木県立博物館
おかね百態—埼玉銀行コレクションを中心に—	埼玉県立博物館
福島関所 (2次調査)—江戸ロマンふるさとづくり事業にともなう調査報告書—	木曾福島町教育委員会
年報 平成元年度 No.13	名古屋博物館
古代の装身具・玉—鳥山玉作り遺跡とその周辺	土浦市立博物館
彦根・清涼寺の美術	彦根城博物館
岩手県立博物館10年のあゆみ—開館10周年記念誌	岩手県立博物館
福島美術館優品図録	社会福祉法人共生福祉会

書名	寄贈者
邪馬台国へのみち	岡山県立博物館
再発見安城の文化財	安城市歴史博物館
館蔵優品図録	岡山県立博物館
長野県の諸職—長野県諸職関係民俗文化財調査報告書—	長野県文化財保護協会
天竜川 歴史の道調査報告書	〃
維新前夜の地方文人	一宮市大和町妙興寺
文政十三年徳山分水領騒動記録	各務原市歴史民俗資料館
木製品の世界	知立市歴史民俗資料館
長野大学紀要 第12巻第2号(通巻第46号)	長野大学産業社会学部
大養毅と尾崎行雄特別展展示目録	憲政記念館
館蔵品展1—氷見にゆかりの作家たち—	氷見市立博物館
とよのむかしばなし 第1集	豊野野公民館
房総考古学ライブラリー5 古墳時代(1)	千葉県文化財センター
年報 平成元(1989)年度	広島県立歴史民俗資料館
福井市立郷土自然科学博物館研究報告第37号	福井市立郷土自然科学博物館
研究連絡誌第30号	千葉県文化財センター
研究連絡誌第29号	〃
研究紀要第12号	〃
日本の新生代生物相—時空分布と系統を中心に—	瑞浪市化石博物館
瑞浪市化石博物館研究報告第17号	〃
弥生の美	大阪府立弥生文化博物館
天狗沢瓦窯跡発掘調査報告書	山梨県敷島町教育委員会
陶器の流れ 須恵器から瀬美常滑・瀬戸へ	名古屋市博物館
稲作における農機具の変遷	農林水産技術会議事務局
斉宮歴史博物館年報 1990.7.10	斉宮歴史博物館
川越市立博物館要覧第2号	川越市立博物館
府中市郷土の森紀要第4号	府中市郷土の森
御難(二)	成巽閣
プラネタリウムNo.3	千葉県立郷土博物館
吉田公民館郷土資料室収蔵品目録	長野市立公民館
佐野市郷土博物館年報平成元年度	佐野市郷土博物館
東洋大学博物館学年報	東洋大学博物館
毘沙門台東遺跡発掘調査報告	長野市埋蔵文化財センター
小林遺跡A・B地点遺跡発掘調査報告	〃
研究集録第27号	小樽市青少年科学技術部
伝田遺跡・暮井遺跡	群馬県教育委員会
飯土井二本松遺跡・下江田前遺跡	〃
石本卯之助書翰集の表紙	別府大学付属博物館
松代城跡—平成元年度発掘	長野市教育委員会
八戸沿岸の漁 習俗	八戸市博物館
矢田遺跡11 平安時代住居跡編(2)	群馬県教育委員会
小松市立博物館研究紀要第13集	小松市立博物館
研究紀要28	〃
伊勢へ奈良へ 幕末の旅と社会	府中市郷土の森博物館
多摩の民俗 養蚕信仰	町田市立博物館
第三回企画展 松平周防守と川越藩	川越市立博物館
古文書近世史料目録第13号	山形大学附属博物館
牛川西部地区遺跡範囲確認調査報告書	豊橋市教育委員会
高崎市少年科学館報平成元年度(第6号)	高崎市少年科学館
豊橋市自然史博物館研究報告	豊橋市自然史博物館
研究調査報告書第18集	浦和市立郷土博物館
尾西の文化財—工芸書跡・彫刻—	尾西市歴史民俗資料館
尾西の文化財—絵画・文書—	〃
美濃路 往きかう人々	〃
江戸時代 尾西の歌人たち	〃

書名	寄贈者
お父さんたちの暖房具	尾西市歴史民俗資料館
土鈴ーそのいどりとかたちー	〃
びさいの画人展	〃
美濃路七宿本陣展	〃
市民秘藏品展	〃
おもちゃ絵ー江戸のデザインと遊び	〃
染織の美	〃
館藏品展ー市民寄贈より（1985年ー1987年）ー	〃
市所蔵名品展	〃
大平遺跡の出土品	〃
象がきた	〃
食の器のあれこれ	〃
豊麗な色彩と厳しい造型を追及して60余年三藤節子展	〃
尾西市歴史民俗資料展展示図録	〃
尾西市歴史民俗資料展概要	〃
情熱の精髓	〃
研究業績 第28号	信州大学教育学部
研究紀要平成2年度（1991）	宮崎県総合博物館
地域文化	八十二文化財団
埼玉県立自然史博物館総合案内	埼玉県立自然史博物館
石川阿山地遺跡宮本・宮後遺跡・B地区	佐倉市教育委員会
浜松市博物館ーⅢー	浜松市博物館
善光寺いろはにほへと◎善光寺あれこれ講座初級編	日本文化社
日本のロビンフット那須与一は生きている	栃木県立博物館
瓦屋西古墳群	浜松市教育委員会
東京都高尾自然科学博物館研究報告第14号	東京都高尾自然科学博物館
東京都の自然第17号	〃
那須与一の歴史・民俗的調査研究	栃木県立博物館
先史時代の北白川	京都大学文学部博物館
小田原市郷土文化館研究報告A627	小田原市郷土文化館
市原市内遺跡発掘調査報告	市原市教育委員会
長野大学紀要	長野大学産業社会学部
立教大学博物館研究	立教大学
茨城県立歴史館報18	茨城県立歴史館
中国武漢文物展	大分市歴史資料館
大分市歴史資料館年報	〃
水辺の環境（旧水辺の会）第6号	水辺の会
お江戸八百八町地下探検	東京都教育委員会
松代ー真田の歴史と文化第4号	真田宝物館
北海道立北方民族博物館展示解説	北海道立北方民族博物館
要覧	〃
北の色・形・文様	北海道立北方民族博物館
愛媛の自然（植物その1草本・木本類）	〃
かがわの市町花	香川県自然科学館
研究報告第13巻	〃
天文の教室（天体観測をはじめの前に）	愛媛県立博物館
紀要創刊号（自然部門）	茅野市ハッ岳総合博物館
石川県立歴史博物館年報第2号	石川県立歴史博物館
シルクロード仏教文化大谷探検隊の軌跡	〃
フォッサマグマ探訪	株式会社チューエツデザインルームCAST
ヒスイの輝き甦るその神秘	シンポジウムヒスイと日本文化を考える実行委員会
ヒスイは語る越の大地に	〃
善光寺心とかたち	第一法規
飛び道具	小山市立博物館
北九州市立歴史博物館年報1	北九州市立歴史博物館

書名	寄贈者
関門の潮流	北九州市立歴史博物館
川の生活史—そのめぐみと恐れ	福井県立博物館
第8回松代城跡附近新御殿跡整備専門家会議記録	長野市教育委員会
農耕習俗と農具	神奈川県立博物館
歴博46	国立歴史民俗博物館
美濃平野のあけぼの	岐阜市歴史博物館
研究紀要	彦根城博物館
北條家資料目録	神奈川県立博物館
神奈川県立博物館研究紀要	〃
安城市歴史博物館常設展示案内	安城市歴史博物館
善光寺かいわい参詣客を迎える心	銀河書房
静岡県博物館協会研究紀要第13号	静岡県博物館協会
〃 第14号	〃
徳島県博物館三十年史	徳島県博物館
歴史研究吉野ヶ里遺跡の謎	新人物往来社
神奈川県自然誌資料12	神奈川県立博物館
根室市博物館開設準備室紀要第5号	根室市博物館開設準備室
知立市歴史民俗資料館年報平成元年度	知立市歴史民族資料館
神奈川県立博物館研究報告自然科学20号	神奈川県立博物館
野村洋太郎氏寄贈貝類標本目録	〃
音のかたち—日本の音を探る—	埼玉県立博物館
星空の通信第25号	松本市文化センター
埼玉県立博物館々々資料目録Ⅶ	埼玉県立博物館
飛鳥時代の埋蔵文化財に関する一考察	飛鳥資料館
稻荷堺遺跡Ⅴ	木島平村教育委員会
八王子市郷土資料館報平成三年度	八王子市郷土資料館
八王子千人同心関係資料集第四集	八王子市教育委員会
石川日記(13)	〃
八王子の歴史と文化第3号	八王子市郷土資料館
史跡慧日寺跡Ⅵ	磐梯市教育委員会
下駄づくり	広島市教育委員会
広島市における綿づくりとその技術	〃
斉宮をめぐる人々大来皇女と壬申の乱	斉宮歴史博物館
平成元年度陵墓関係調査概要	宮内庁書陵部陵墓課
有馬条里遺跡Ⅱ	群馬県埋蔵文化財調査事業団
このふるさとおらが氏神さま	上氷鉤区
古墳時代の研究	雄山閣
展示図録	明治大学考古博物館
鳥屋の獅子舞	相模原市教育委員会
資料館報A620・21	埼玉県立さきたま資料館
相模原の昆虫—相模原市産昆虫類目録第2執	相模原市教育委員会
人と鳥の共存をめざして	我孫子市鳥の博物館
調査研究報告第4号	埼玉県立さきたま資料館
特集：境川流域合同調査報告	相模原市教育委員会
伊場遺跡遺物編5	浜松市教育委員会
水黒と山水画展	佐野市郷土博物館
日本研究	国際日本文化研究センター
紀要	太田区立郷土博物館
貝塚博物館紀要第18号	貝塚博物館
鳥取県立博物館研究報告第28号	鳥取県立博物館
郷土の博物館第36巻第2号	〃
郷土の博物館第36巻第1号	〃
所蔵品目録1990年	調布市武者小路実篤記念館
三原田遺跡第二巻	群馬県企業局
群馬県立歴史博物館紀要	群馬県立歴史博物館

書名	寄贈者
1990平塚市博物館年報№14	平塚市博物館
自然と文化№14	〃
年報-8-	群馬県埋蔵文化財調査事業団
祈りのかたち-群馬の小正月ツクリモノ-	群馬県立歴史博物館
研究紀要第7号	八戸市博物館
年報第7号平成元年度	〃
民俗資料目録5 1991	鳥取県立博物館
府中市郷土の森(展示解説書)	府中市郷土の森総合博物館
浜松市服又東遺跡発掘調査報告書	浜松市文化協会
91要覧	北海道開拓の村
館報	千葉市立郷土博物館
地震観測所技術報告第10号	気象庁地震観測所
資料図録№44	郵政省郵政研究所付属資料館
〃 №41	〃
東海道五十三次	〃
資料図録№43	〃
正院本省郵便決議簿第巻号	〃
駅通紀事編纂原稿	〃
一般資料目録平成2年3月	〃
研究紀要第13号	埼玉県立歴史資料館
こけし展-加藤文成氏寄贈コレクションから	調布市郷土博物館
鍋釜「ナベ・カマの歴史」	太田区立郷土博物館
八幡神社遺跡群	横須賀市教育委員会
神明谷戸遺跡	〃
茅山貝塚	〃
設問板の手引き	国立科学博物館附属自然教育園
自然教育園報告第22号	〃
埼玉県立自然史博物館研究報告第9号	埼玉県立自然史博物館
房総のむら	千葉県立房総のむら
89国際七宝日本	国際七宝展運営委員会
体験のしおり	千葉県立房総のむら
国友鉄砲鍛冶-その世界-	市立長浜城歴史博物館
写真でみる船橋1 五日市	船橋市郷土資料館
平成2年度船橋市郷土資料館年報	〃
近年の発掘調査による考古学の成果(1)	〃
第56回展示資料観覧の手びき	〃
第57回展示資料観覧の手びき	〃
第58回展示資料観覧の手びき	〃
第34回郷土史講座講義録	〃
1990年度明治大学学芸員養成課程紀要	明治大学学芸員課程
1990年度明治大学学芸員課程年報	〃
利根川と船1991	大利根博物館
学芸員課程報告第2号	武蔵大学
士別の蝶郷土学習シリーズ第3集	士別市立博物館
真壁町の石仏・石塔-野の仏-	真壁町歴史民俗博物館
新山・山田古墳群・山田遺跡・研石山遺跡	米子市教育委員会
士別市立博物館報告第9号1991	士別市立博物館
各務原市の地名	各務原市歴史民俗資料館
歴史研究真田幸村	歴史研究会
尼崎市中ノ田遺跡III	尼崎市教育委員会
研究集会考古学におけるパーソナルコンピューター利用の現状1~4回	帝塚山考古学研究所
横穴式石室を考える	帝塚山考古学研究所
下淵名塚越遺跡	建設省
世界歴史1-30	藪崎蔵
三ツ寺II遺跡	群馬県教育委員会

書名	寄贈者
美の先達者たち鏡にみる日本の美と心 館報第7号	川越市立博物館
下小島遺跡	箱根町立郷土資料館
国学院大学博物館学紀要第15輯 研究紀要	群馬県教育委員会
愛媛の自然第33巻第1号～第6号	国学院大学博物館学研究室
常設展示案内図録	群馬県埋蔵文化財調査事業団
城の腰遺跡・霞台遺跡(第8次)	愛媛自然科学教室
融通寺遺跡1991	高知県立歴史民俗資料館
信州美術作家台帳名簿平成3年3月	青梅市教育委員会
善光寺絵詞伝	群馬県教育委員会
本庄遺跡群発掘調査報告書V	長野県博物館協議会
熊野堂遺跡2	善光寺事務局
吉田地区古文書集	本庄市教育委員会
松山遺跡	群馬県教育委員会
馬展	長野郷土史研究会吉田支部
米沢市立上杉博物年報A6 1	別府大学付属博物館
〃 〃 A6 2	米沢市立上杉博物館
倉敷考古館解説と周辺の歴史	〃
倉敷考古館研究集報第20号	倉敷考古館
〃 第19号	〃
〃 第18号	〃
西椎路区有文書目録	沼津市明治史料館
岡宮持田家西沢田芹沢家文書目録	〃
西浦村役場文書目録	〃
三津羽田家・河内海瀬家文書目録	〃
秋田県立博物館研究報告第16号(1991)	秋田県立博物館
西蓮寺文書	安城市教育委員会
博物館資料調査報告書3 民俗資料編	国立歴史民俗博物館
野上塩之入遺跡塩之入城遺跡	群馬県教育委員会
伝統的建造物等の所在確認調査報告書	八王子市郷土資料館
田中尾重蔵伊勢へ行く	調布市郷土博物館
歴博	国立歴史民俗博物館
神奈川県立博物館年報平成2年度	神奈川県立博物館
千曲川周辺における鳥類の生息状況	長野県林務部
荒掘地区の民俗と生活	長野県同推協
国府遺跡III	山梨県春日居町教育委員会
松平春嶽	福井県立郷土歴史博物館
館報復刊第16号	〃
妻有の人物史II—先人の生き方に学ぶ—	十日町市博物館
史跡斉宮跡平成2年度発掘調査概報	斉宮歴史博物館
博多16～24(8冊)	福岡市教育委員会
那珂遺跡3—4	〃
大塚遺跡—第7次調査	〃
上月限遺跡	〃
飯倉C遺跡	〃
藤崎遺跡6—7	〃
埋蔵文化財調査報告書第211集	〃
箱崎遺跡2	〃
野多目A	〃
今宿五郎江遺跡II	〃
埋蔵文化財年報V o 1. 4	〃
有田・小田部第12集第13集第14集	〃
東光寺剣塚古墳	〃
入部II	〃

書名	寄贈者
脇山II	福岡市教育委員会
鴻臚館跡I	〃
太田遺跡I	〃
福岡城跡IV	〃
徳永遺跡	〃
梅林古墳	〃
比恵遺跡(10)	〃
三苦京塚古墳	〃
影ヶ浦古墳群I	〃
立山町埋蔵文化財分布著差報告VI	立山町教育委員会
長野県文化財分布図平成3年3月1日現在	長野県教育委員会
長野県文化財目録	〃
長野市地域防災計画策定業務報告書	長野市
長野市防災アセスメント概要書(平成2年)	〃
長野市防災計画関連図	〃
立山の石造物	立山町教育委員会
辻遺跡	〃
長野市の文化財	長野市教育委員会
中野市の文化財	中野市
考古学資料館紀要第七輯	国学院大学考古学資料館
市川市近世史料集	市川市近世史研究会
国分・北国分の石造物	市川市立歴史博物館
市立市川歴史博物館年報第8号	〃
統・相模原の年中行事	相模原市教育委員会
埋蔵文化財発掘調査概報集	〃
NKK長岡市立科学博物館報	長岡市立科学博物館
〃 研究報告第26集	〃
考古学資料館要覧1990	国学院大学考古学資料館
相浜村古文書目録	浅科村教育委員会
長野大学紀要第12巻第4号(通巻第48号)	長野大学産業社会学部
大井・苗間の遺跡	埼玉県大井町遺跡調査会
東部遺跡群XI	〃
東部遺跡群X	〃
飯能の遺跡(9)	飯能市教育委員会
〃 (7)	〃
宝蔵寺経塚調査報告書	〃
入間市の文化財第五・六集	入間市教育委員会
谷久保遺跡	〃
箭ノ根ヶ原遺跡	〃
霞川遺跡	入間市教育委員会
鶴ヶ島町の文化財	鶴ヶ島町教育委員会
古井戸山遺跡・発掘調査報告書	入間郡三芳町教育委員会
藤久保東第三遺跡-第2地点-	〃
藤久保東遺跡発掘調査報告書	〃
浅間後遺跡-B地点-	〃
藤久保東第三遺跡	〃
若葉台遺跡-若葉台遺跡発掘調査報告書	〃
古代のさかどー坂戸市遺跡発掘調査概報III	坂戸市教育委員会
〃 坂戸市遺跡発掘調査概報I	〃
勝呂庵寺跡範囲確認調査概報	〃
勝呂庵寺下地区発掘調査報告書	〃
附島遺跡-附島遺跡発掘調査報告書III	〃
〃 〃 II	〃
〃 〃 I	〃
坂戸市遺跡群発掘調査報告書第I集	〃

書名	寄贈者
坂戸市遺跡群発掘調査報告書第Ⅱ集	坂戸市教育委員会
〃 第Ⅲ集	〃
狭山市の文化財めぐり	狭山市教育委員会
狭山の教育	〃
狭山市埋蔵文化財調査報告書 8	〃
川越城本丸西遺跡家老詰所移築 (Ⅰ)	川越市教育委員会
前谷遺跡・大道端遺跡発掘調査報告書	〃
小仙波 2 A-1・2 遺跡発掘調査報告書	〃
河越館跡 (Ⅸ) 古屋敷 A・B 区調査報告書	〃
川越市立博物館要覧第 2 号	〃
美の先達者たち鏡にみる日本の美と心	〃
町内遺跡群発掘調査報告書Ⅰ	毛呂山町教育委員会
埋蔵文化財の調査 (10) (13)	上福岡市教育委員会
富士見市遺跡群Ⅸ	富士見市教育委員会
ハケ上遺跡第 8 地点	〃
所沢市文化財調査報告書第 26・28 集	所沢市教育委員会
ぼくらの祖先達は一日向遺跡編ー椿峰遺跡群編ー	〃
市原市文化財センター年報 61~62	市原市文化財センター
市原市郡本遺跡	〃
小田部新地遺跡	〃
市原市北旭台遺跡	〃
市原市姉崎宮山遺跡・小田部向原遺跡・雲ノ境遺跡	〃
むかし戦場になった村	岡沢由往
東海道五十三次ー広重と国貞	小樽市博物館
関口 A・関口 B・下柏原第 2 次	小諸市教育委員会
杉並区立郷土博物館研究紀要	杉並区立郷土博物館
中世の民家とまじない	広島県立歴史博物館
脇方横穴群一般国道 160 号瀬浦トンネル拡幅工事に先立つ埋蔵文化財発掘調査	水見市教育委員会
埋蔵文化財試掘調査報告Ⅰ	〃
〃 〃 Ⅱ	〃
運営打合せ会議資料	松代地震センター
松代群発地震資料報告 No.28	〃
柏原市歴史資料館々報第 2 号	柏原市歴史資料館
備後表一畳の歴史を探るー	広島県立歴史博物館
瀬戸内の中国陶磁	〃
収蔵品目録Ⅰ	大宮市立博物館
大宮の石造物 (2) 西部地域編	〃
大宮市立博物館研究紀要第 3 号	〃
地図・絵図でみる大宮の移り変わり	〃
研究報告人文科学	千葉県立中央博物館
NATURAL HISTORY RESEARCH	〃
自然誌研究報告第 1 巻第 2 号	〃
東北地方の漁具ー三陸地方を中心にー	千葉県立安房博物館
成塚石橋遺跡Ⅱ	群馬県埋蔵文化財調査事業団
大阪市立博物館報	大阪市立博物館
館蔵品目録	〃
東北歴史資料館年報平成 2 年度	東北歴史資料館
愛鷹牧	沼津市明治史料館
シベリアのトナカイ遊牧民	北海道立北方民族博物館
穂別町立博物館第 8 号 (平成 2 年度)	穂別町立博物館
〃 研究報告第 7 号	〃
長野県埋蔵文化財センター紀要 2	長野県埋蔵文化財センター
弥生古鏡を掘るー北九州の国々の文化ー	北九州市立考古博物館
長野県埋蔵文化財センター紀要 3	長野県埋蔵文化財センター
長野県埋蔵文化財センター年報 6	〃

書名	寄贈者
長野県埋蔵文化財センター年報7	長野県埋蔵文化財センター
御木本・真珠島40年の歩み	株式会社御木本真珠島
参勤交代	石川県立歴史博物館
伊那県庁(飯島陣屋)跡遺跡発掘調査報告書(概報)	飯島町教育委員会
田中洞	王滝村教育委員会
昭和59年度堂山古墳一周堀確認調査報告書	静岡県磐田市教育委員会
見性寺遺跡発掘調査概報	〃
見付端城発掘調査概報	〃
包坂中下3遺跡発掘調査報告	〃
大原墳墓群調査報告書	〃
御殿・二之宮遺跡発掘調査	〃
長江崎遺跡発掘調査報告書	〃
浜部遺跡発掘調査報告書	〃
安久路古窯発掘調査報告書	〃
鎌田・畷遺跡発掘調査報告書	〃
国分寺・国府台遺跡発掘調査報告書	〃
堂山古墳一後円部・周堀発掘調査報告書一	〃
匂坂下原古墳群発掘調査報告書	〃
中原C古墳群発掘調査報告書	〃
池之谷古墳群発掘調査報告書	〃
遠江国分寺跡周辺遺跡(国分寺西遺跡)	〃
玉越遺跡	〃
博物館研究報告(人文科学)	横須賀市人文博物館
博物館報	〃
博物館資料集15号	
博物館研究報告(自然科学)第38号	横須賀市自然博物館
考古資料図録XI1991	横須賀市人文博物館
画家の眼とひとのかたち	石巻文化センター
「信州の驪山」展図録	驪山館
地学教育第44巻第4号通巻第213号	日本地学教育学会
うつわの美一食をいろどる	名古屋市博物館
恐竜足跡のなぞ	群馬県立歴史博物館
由良川の遺跡ー私たちの考古学IIー	京都府立丹後郷土資料館
視聴覚教育センター年報1991.6.17	豊橋市教育委員会
「古霞ヶ浦湾」沿岸貝塚の研究	筑波大学
先史学・考古学研究・第1号第2号	〃
歴史と民俗	神奈川大学日本常民文化研究所
新市町の文化財	新市町教育委員会
体験学習備後絆ーその原点ー	新市町立歴史民俗資料館
第5回特別展古代の色を染める	〃
年報平成2年度版	苫小牧市博物館
研究報告第1号	〃
化石資料目録1991.3	〃
研究報告13、12	岡山県立博物館
仙台市博物館年報第18号	仙台市博物館
古墳測量調査報告書I	筑波大学歴史・人類学系
熊本市自然・文化資料集成東部・南部地区編北部地区編	熊本市立熊本博物館
絵馬一祈り諸相一	和歌山市立博物館
清水村関係文書目録	富山市郷土博物館
古代の村と生活	上田市立信濃国分寺資料館
北綱園北見文化センター美術年報	北綱園北見文化センター
南町遺跡II	北海道北見市教育委員会
指定有形文化財修理報告書	市原市教育委員会
読谷村立歴史民俗資料館年報16号	読谷村立歴史民俗資料館
伊那谷の人形芝居人形	飯田市美術博物館

書名	寄贈者
伊那谷の人形芝居「かしら目録台帳」	飯田市美術博物館
歴史研究九月号	新人物往来社
地球－生きてる大地	富山市科学文化センター
他界への旅だち	土浦市立博物館
多摩の食生活・多摩の民間信仰	町田市立博物館
江戸時代の農具	〃
史跡松代城整備基本設計書	長野市文化財保存計画会
神戸市立博物館年報№6	神戸市立博物館
研究紀要第6号	〃
三河と足利氏	安城市歴史博物館
川を渡る展	富山市郷土博物館
大阪文化財研究	大阪文化財センター
中野市の文化財	中野市教育委員会
美作の鏡と古墳	津山市郷土博物館
愛山文庫目録津山松平藩文書の部	〃
用賀世田谷区民俗調査第9次報告	世田谷区民俗調査団
下山遺跡Ⅲ	〃
1989年度世田谷区埋蔵文化財調査年報	世田谷区教育委員会
上神明遺跡Ⅱ	〃
浄真寺仏像修理報告集	〃
豊田史料叢書	豊田市教育委員会
大阪城跡の調査Ⅰ	大阪文化財センター
遠くを臨む江戸時代の望遠鏡	府中市郷土の森博物館
調査研究報告第4号	千葉県立大利根博物館
姥ヶ原・下原山南・下原山北遺跡	長野県原村教育委員会
雁頭沢遺跡(第3次)	〃
臼ヶ原遺跡	〃
梅坪遺跡一第4次調査概要報告一	豊田市教育委員会
豊田市の農村舞台	〃
歴博48	国立歴史民俗博物館
凧の世界	沼津市歴史民俗資料館
図説沼津の歴史	〃
深海への招待	神奈川県立博物館
沼津市博物館紀要15	沼津市歴史民俗資料館
考古学研究室研究紀要第5号～7号	東京大学文学部考古学研究室
静岡県埋蔵文化財調査研究所研究紀要Ⅲ	静岡県埋蔵文化財調査研究所
明治大学考古学博物館館報№5 №4	明治大学考古学博物館
活動報告書第5号	福井市立郷土自然科学博物館
「足羽川の自然しらべ」調査報告書	〃
研究報告第二集	西宮市立郷土資料館
西宮市立郷土資料館報平成2年度	〃
西宮の職人たち	〃
収蔵資料目録第一集	〃
水郷の鳥と魚百話	千葉県社会教育施設管理財団
長崎市立博物館報(第31号)	長崎市立博物館
善福寺の鳥たち	杉並区郷土博物館
雌鹿塚遺跡発掘調査報告書Ⅰ-Ⅱ	沼津市教育委員会
大谷津遺跡発掘調査報告書第50集	〃
広合遺跡(b. c d区)広合南遺跡発掘調査報告書	〃
清水柳北遺跡発掘調査報告書その1-2	〃
事業概要平成2年度	板橋区立教育科学館
明治大学考古学博物館館報№6	明治大学考古学博物館
縄文晩期の世界	〃
平成2年度岩手県立博物館年報	岩手県立博物館
イヨマンテー熊の霊送り一報告書Ⅱ	アイヌ民族博物館

書名	寄贈者
アイヌの衣服文化着物の地方特徴について	アイヌ民族博物館
児玉資料目録Ⅱ	〃
歴史研究	新人物往来社
世界から見た小川—古地図に描かれた真実	小山市立博物館
長野県小島郡長門町鷹山遺跡群Ⅱ	鷹山遺跡調査団
東京都高尾自然科学博物館25周年記念誌	東京都高尾自然科学博物館
道祖神の源流	川崎市市民ミュージアム
石巻文化センター調査研究報告第1号	石巻文化センター
巡りの姿—霊山・霊場と民衆—	〃
城山その1	大阪文化財センター
佐堂その2	〃
亀井北(その2)	〃
亀井(その2)	〃
久室寺南(その3)	〃
秋川市史	秋川市
東海道五十三次	豊橋市二川宿本陣資料館
原村の道しるべ	長野県原村教育委員会
御射山道北・古屋敷西・提之尾根遺跡	〃
川崎市市民ミュージアム紀要第3集	川崎市市民ミュージアム
平成2年度館報秋田県立博物館	秋田県立博物館
研究紀要第14巻	名古屋市博物館
市長長浜城歴史博物館年報第4号	市長長浜城歴史博物館
信長・秀吉の城と都市	岐阜市歴史博物館
平成2年度年報A&S	〃
調査研究報告第12号	岐阜県立博物館
岐阜県立博物館報第14号	〃
鍔金の美—辻の鍔物師たち—	栗東歴史民俗博物館
いのりのかたちオコナイの諸相	〃
吉野の山村と伝承文化—杉を育てた人々の住む村	奈良県立民俗博物館
柏原市埋蔵文化財発掘調査概要1990年度	柏原市教育委員会
高井田横穴群Ⅲ	〃
柏原市所在遺跡発掘調査概要—太平寺遺跡・田辺遺跡・平尾山古墳・北峯	〃
八十塚古墳群剣谷支群第2号墳第2次発掘調査報告書	西宮市教育委員会
上杉謙信と春日山城	花ヶ前盛明
中世越後の歴史武将と古城をさぐる	〃
たんけん館シニアガイドブック	国立科学博物館
タンケンノート	〃
鳥海山—火・花・神—	山形県立博物館
山形県立博物館平成2年度	〃
伊那民俗研究第二号	伊那民俗学研究所
平成3年度事業計画	山形県立博物館
すまひ・角力・相撲	石川県立歴史博物館
第10回記念礎展小誌1991	中野市教育委員会
お茶とくらし	浜松市博物館
遊びともちゃ	栃木県立博物館
仙台市科学館研究報告	仙台市科学館
山口県の自然第51号	山口県立山口博物館
館報14	〃
山口県立山口博物館研究報告第17号	〃
大宮の文化財	大宮市立博物館
明治期大宮の生活・教育・文化図	〃
青梅市史料集第40号御殿女中・吉野みちの手紙	青梅市教育委員会
青梅を歩く本	〃
野田と地名	野田市郷土博物館
華開く押絵の新世界	〃

書名	寄贈者
榎垣外・広畑・新井南遺跡発掘調査報告書(概報)	岡谷市教育委員会
絵馬と信仰展	松本市立博物館
文化財保護指導員会活動報告書第7号	青梅市郷土博物館
川越の生んだ鬼才	川越市立博物館
旅と街道	上田市立博物館
「一筋の道～実篤の文学世界」展	調布市武者小路実篤記念館
田中正造国政への歩み	佐野市郷土博物館
実篤と伊豆	調布市武者小路実篤記念館
年報平成2年度	知立市歴史民俗資料館
飛鳥の源流	飛鳥資料館
天体写真集星芒	明日香天文同好会
長野大学紀要	長野大学産業社会学部
収蔵資料目録	栃木県立博物館
辰野町の建造物―III社寺建築	辰野町教育委員会
上の山遺跡III	〃
南方熊楠とその時代	和歌山市立博物館
八木家資料目録	北海道開拓記念館
北海道開拓記念館研究年報	〃
生活I	〃
北海道開拓記念館調査報告	〃
産業技術記念物の所在調査	〃
北の歴史・文化交流研究事業中間報告	〃
古代の出雲と九州	八雲立つ風土記の丘
保科市800年史	長野市社会教育課
歴博49	国立歴史民俗博物館
八王子の絵師―関文川と高麗宗山―	八王子市郷土資料館
卓弥呼の世界	大阪府立弥生文化博物館
弥生文化博物館要覧	〃
瑞浪陶磁資料館	東濃西部歴史民俗資料館
信濃古代史の中の人々	松崎岩夫
川崎市の盆と正月	川崎市市民ミュージアム
荒砥北三木堂遺跡1	群馬県教育委員会
飯田市美術博物館研究紀要第2号	飯田市美術博物館
石原東・中村日焼田遺跡	渋川市教育委員会
古地図	富士市立博物館
狭山市立博物館総合案内	狭山市立博物館
R・Hプラントン	横浜開港資料館
祈りの造型	彦根城博物館
民俗資料収蔵品展	八ヶ岳総合博物館
狭山市立博物館要覧	狭山市立博物館
長野県郷土資料総合目録索引	八十二文化財団
〃 上	〃
〃 下	〃
うるおいと生きがいを求めて	長野県教育委員会
北信濃の100年	郷土出版社
斎宮歴史博物館総合案内	斎宮歴史博物館
岡部文夫展	氷見市立博物館
氷見市立博物館年報第9号	〃
松村屋文書その四	〃
〃 その五	〃
国東地区遺跡群発掘調査概報I	国東町教育委員会
〃 II	〃
羽田遺跡(I地区)	〃
下堀田遺跡	〃
重藤遺跡、下平遺跡	〃

書名	寄贈者
京都の自由民権運動	京都府立丹後郷土資料館
長野県信濃美術館美術調査第1号	長野県信濃美術館
古墳時代の研究8巻	雄山閣
農業の誕生・民俗の発見	板橋区立郷土資料館
絵画にみる海苔養殖	大田区立 "
国宝善光寺本堂保存修理工事報告書	善光寺
自然環境科学研究Vol4	財平岡環境科学研究所
水辺環境	県水辺環境保全研究会
歴史研究	新人物往来社
日本研究第5集	角川書店
長崎市立博物館資料目録	長崎市立博物館
国立歴史民俗博物館研究報告29集	国立歴史民俗博物館
" 30集	"
" 31集	"
" 32集	"
" 33集	"
" 34集	"
斎宮歴史博物館年報平成2年度	斎宮歴史博物館
天神信仰と太宰府	"
「太平記」の時代と下総相馬氏	市立市川歴史博物館
岡笠山と横井金谷	栗東歴史民俗博物館
読谷村立歴史民族資料館紀要15号	読谷村教育委員会歴史民俗資料館
いわき市立美術館年報平成2年度	いわき市立美術館
ADO SUZUKI	"
SHIGENOBU YOSHIDA	"
浮世絵名品500選	神奈川県立博物館
カモシカー氷河期を生きた動物	大町山岳博物館
市立大町山岳博物館40年のあゆみ	大町山岳博物館
開館10周年記念誌あゆみ	和歌山市立こども科学館
美利河1 遺跡重要文化財指定記念展	今金町教育委員会
市杵嶋神社遺跡(Ⅰ)	豊橋市教育委員会
牛川西部・大岩南地区土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財分布調査報告書	"
『藤本能道陶芸のこころ』	鈴木恒雄
歴博フォーラム邪馬台国時代の東日本	国立歴史民俗博物館
段林遺跡試掘調査報告書	一宮町教育委員会
映像・音響資料概要	国立歴史民俗博物館
館蔵資料概要	"
千葉県文化財センター年報No.16—平成2年度—	千葉県文化財センター
歴史と民俗8	神奈川大学常民文化研究所
歴史研究368号	新人物往来社
豊橋市自然史博物館年報	豊橋市自然史博物館
大むかしの技術—石器とくらし—	富士市立博物館
さいたまの名宝—国宝重要文化財—	埼玉県立博物館
—宮市同者遺跡発掘調査報告書	浅井古墳群発掘調査会
プラネタリウム学芸報No.4	千葉市立中央郷土博物館
立教大学博物館研究	立教大学
森と木を見よう—種子植物を中心に—	川崎市教育委員会
川崎市自然環境調査報告II1991	"
川崎市青少年科学館年報平成2年度	"
" 紀要第2号	"
牛王宝印—祈りと誓いの呪符—	町田市立博物館
石川県立美術館年報No.5	石川県立美術館
" No.6	"
" No.7	"
霧の画家—ロンドン滞在記述懐日誌	豊田市教育委員会

書名	寄贈者
豊田史料叢書猿投神社中世史料	豊田市教育委員会
立ヶ花遺跡新立ヶ花橋取付道路用地内発掘調査報告書	中野市教育委員会
安源寺館跡緊急発掘調査報告書	〃
高梨氏館跡発掘調査概報II	〃
埋蔵文化財発掘調査年報I 昭和63年度、平成元年度	太田市教育委員会
川窪遺跡調査概報	群馬県教育委員会太田市
渡良瀬川流域遺跡群発掘調査概報	太田市教育委員会
市内遺跡VII	〃
奈良国立文化財研究所年報1990	奈良国立文化財研究所
〃 1989	〃
〃 1988	〃
〃 1987	〃
研究紀要11～13号	埼玉県立歴史資料館
歴史人類16～19号	筑波大学歴史人類学系
国学院大学考古学資料館紀要5～6号	国学院大学考古学資料館
〃 要覧1989	〃
帝京大学山梨文化財研究所報告1～2集	帝京大学山梨文化財研究所
能田旭古墳	南山大学人類学博物館
埋蔵文化財センター年報1号	栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター
下井足遺跡群	奈良県立橿原考古学研究所
小槻遺跡	〃
中野市田上寺の前遺跡発掘調査報告書	中野市教育委員会
府中市郷土の森年報5号	府中市郷土の森博物館
平城京東市跡推定地の調査VII	奈良市教育委員会
奈良市埋蔵文化財調査概要報告書昭和63年度	〃
神戸市立博物館研究紀要4・5号	神戸市立博物館
〃 年報4・5号	〃
福岡市埋蔵文化財年報2号1987年度	福岡市教育委員会
小松市立博物館研究紀要25集	小松市立博物館
宇都宮市文化財年報2・3・5号	宇都宮市教育委員会
長野県の文化財	八十二文化財団
永遠の法燈	善光寺
栃木県文化振興事業団10年のあゆみ	栃木県文化振興事業団
中越遺跡第10次発掘調査報告書1991	宮田村遺跡調査会
長野県石碑目録	長野県教育委員会
小松市立博物館所蔵品目録IV	小松市立博物館
中央道遺跡調査のあゆみ	中央道遺跡調査会
図書目録—原文庫—	松本市立考古博物館
浄光寺跡寺域確認調査1989	玉名市教育委員会
年報VI	名古屋市見晴台考古資料館
文化財学報5・6集	奈良大学文学部文化財学科
平石遺跡緊急発掘調査報告書	望月町教育委員会
平城京左京四条二坊一坪	奈良県教育委員会
調査年報1	北海道埋蔵文化財センター
原始の狩・漁・採集	名古屋博物館
北斎—不屈の画人魂	〃

2) 自然資料

項目	資 料 名	数 量	寄 贈 者 (敬称略)
化 石	直角石	4	中塚敬之助
	アンモナイト	65	〃
	斧足綱 (二枚貝) 化石	9	〃
	カニ化石	2	〃
	ステゴドン下顎骨・臼歯	1	井出 秀夫
鉱 物	コメ石	1	日野善太郎

3) 歴史資料

資 料 名	数 量	寄 贈 者 (敬称略)
野本家文書	一括	春原 資明 (丹波島)
古典籍	一括	荒井 正雄 (川中島町)
古典籍	一括	倉石慶治郎 (栗田)

4) 民俗資料

資 料 名	数 量	寄 贈 者 (敬称略)
ゲタ・スケート歯	1 対	酒井 一男 (篠ノ井)
キセル	1	上田 義輝 (篠ノ井)
硯	1	両角 英男 (篠ノ井)
旗竿	2	吉田 和彦 (真島町)
什器	1	〃
機白	1	玉井 武光 (篠ノ井)
牛のクラ	1	北村 俊喜 (更埴市)
抜根機	1	〃
鞍 (小)	1	鈴木 謹司 (入山)
鞍 (大)	1	〃
二重マワシ	1	荒井 政雄 (川中島町)
毛羽取り機	1	鳥羽 宏 (篠ノ井)
農耕具	14	倉島 俊一 (若穂)
養蚕具	4	〃
パッチン (メンコ)	一括	〃
16mmフィルム	2	伊藤 則美 (東京都杉並区)

3 寄託資料

資 料 名	数 量	寄 贈 者 (敬称略)
篠ノ井作見区有文書	一括	作見区 (川中島町)
更級郡上氷鉋区有文書	一括	川中島斗壳神社氏子総代会 (川中島町)
同 織	4	同 上
更級郡今井村小林家文書	一括	小林 けん (川中島町)
昭和小学校寄託資料	一括	長野市立昭和小学校
古文書古典籍	一括	宮本 幸治 (松代町)
古文書・棟札	9	小山 実 (信州新町)
流れついた仏像	1	長沢 幹雄 (小島田町)
勝海舟ほか書	2	赤沼 恭治 (北長池)

Ⅳ 博物館管理運営

1 平成3年度歳出当初予算概要

(単位：千円)

節	内 訳	予 算 額	一般的経常費	施 策 的 経 常 費					投資的 経 費
				千曲川展	文化財展	長野県の蝶展	フナタリウム	各種事業	
(1)	報 酬	2,094	2,094						
(2)	給 料	24,327	24,327						
(3)	職 員 手 当	16,057	15,495	150	24		240	148	
(4)	共 済 費	7,406	7,406						
(7)	賃 金	18,521	17,243	675	113	70	201	219	
(8)	報 償 費	1,032	110	485	65	75		297	
(9)	旅 費	694	345	300	24	20		5	
(11)	需 用 費	27,616	23,332	1,246	398	275	1,169	1,196	
	(消 耗 品 費)	3,253	2,557	175	50	60	185	226	
	(燃 料 費)	3,821	3,821						
	(食 糧 費)	93	60	12		5		16	
	(印刷製本費)	6,641	3,166	1,059	348	210	904	954	
	(光 熱 水 費)	13,151	13,151						
	(修 繕 料)	657	577				80		
(12)	役 務 費	6,805	5,476	709	460			160	
(13)	委 託 料	26,975	23,402	778	114	330	1,136	1,215	6,784
(14)	使用料及び賃借料	2,301	1,455	80			144	622	
(15)	工 事 請 負 費	7,393	7,193	200					6,913
(16)	原 材 料 費	215		91	50	40		34	
(18)	備 品 購 入 費	8,350	7,600	220			350	180	5,500
(19)	負担金及び交付金	81	81						
(27)	公 課 費	9	9						
	計	149,876	135,568	4,934	1,248	810	3,240	4,076	19,197

各種事業…教室・講座・収蔵資料整理・調査研究・マイクロフィルム化・移動博物館

2 管理業務（役務費・委託料）

（単位：千円）

名 称	金額		金額
自家用電気保安点検	438	消防用設備点検（分館）	70
エレベーター保守点検	606	し尿浄化槽法定検査	13
警備業務（本館）	433	空調設備等管理	6,375
“（分館）	198	し尿浄化槽管理	647
プラネタリウム保守点検	845	清掃業務（本館）	6,050
ターボ冷凍機保守点検	567	“（分館）	1,250
展示模型映像機器保守点検	561	庭園管理	483
空調設備自動制御保守点検	927	くん蒸業務	1,465
くん蒸装置保守点検	66	空調機器（冷暖房）（分館）	78
ボイラー法定検査	50	合 計	21,122

3 利用状況

1) 資料の館外貸出

貸出番号	貸 出 先	資 料 名	点数
3-1	㈱雄山閣出版	箱清水式土器などの紙焼き	2
2	上田市立信濃国分寺資料館	神楽橋遺跡壺・高坏など	15
3	川崎市市民ミュージアム	大岡村芦ノ尻道祖神	1
4	㈱雄山閣出版	土口將軍塚古墳石室等紙焼き	2
5	松代藩文化施設管理事務所	文武学校写真フィルム	1
6	穂高町教育委員会	「石器をつくる」ビデオ	1
7	吉川弘文館	「彦神別神社遺跡之図」ポジフィルム	1
8	町田市立博物館	法音寺善光寺如来尊宝印紙焼き	1
9	群馬県立歴史博物館	大岡村芦ノ尻道祖神ほか	2

2) 資料等の特別利用

利用番号	申請者名	利用資料名	点数	利用の方法	利用月日
3-1	徳田 誠志（東京）	川柳將軍塚古墳出土品	8	実測・写真撮影	5月24日
2	春日 学（長野市）	善光寺瓦	2	拓本	7月7日
3	安茂里史刊行会	平柴平遺跡出土品		写真撮影・掲載	7月5日
4	海野 修（長野市）	浦野家文書		熟覧	8月22日～29日
5	大賀 克彦（天理市）	川柳將軍塚古墳ほか出土品		実測	9月1日
6	磯村 賢治（松江市）	四ツ屋遺跡ほか土器		“	10月22日

4 入館者状況

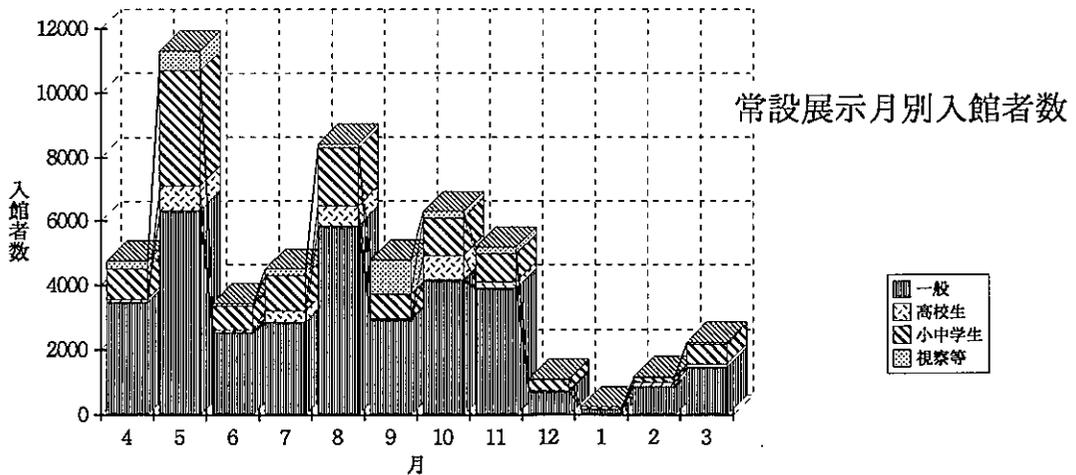
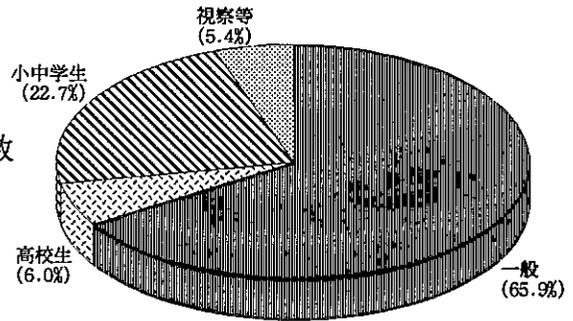
(平成3年4月～平成4年3月)

1) 博物館常設展示

常設展示月別入館者数

区分 月	個人			団体			合計			視察等	総合計	開館 日数	一日 平均
	一般	高校生	小中学生	一般	高校生	小中学生	一般	高校生	小中学生				
4	1,981	93	568	1,488		379	3,469	93	947	252	4,761	25	190
5	3,816	329	902	2,510	444	2,688	6,326	773	3,590	627	11,316	27	419
6	1,412	46	362	1,141		386	2,553	46	748	77	3,424	26	132
7	1,538	86	408	1,310	268	691	2,848	354	1,099	189	4,490	26	173
8	4,278	311	1,607	1,557	317	220	5,835	628	1,827	128	8,418	27	312
9	1,646	49	333	1,269		416	2,915	49	749	1,060	4,773	25	191
10	2,245	48	470	1,916	708	701	4,161	756	1,171	210	6,298	26	242
11	1,985	48	392	1,904	162	472	3,889	210	864	222	5,185	26	199
12	745	22	212			115	745	22	327	20	1,114	24	46
1	177	15	59				177	15	59	1	252	4	63
2	768	48	131	117	91		885	139	131	38	1,193	24	49
3	1,434	107	562	28		44	1,462	107	606	57	2,232	26	86
計	22,025	1,202	6,006	13,240	1,990	6,112	35,265	3,192	12,118	2,881	53,456	286	187

常設展示区分別入館者数

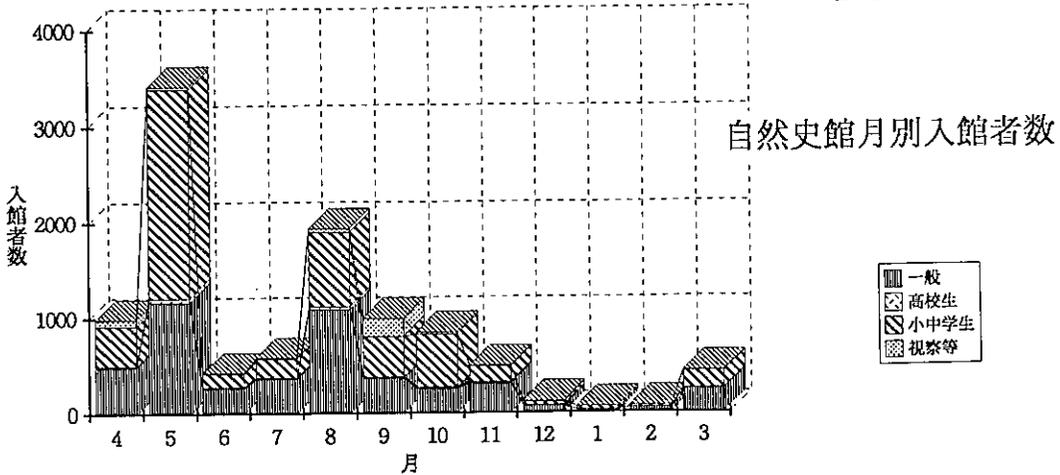
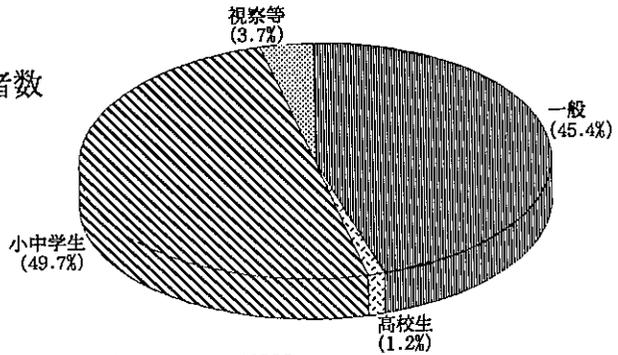


2) 自然史館常設展示

常設展示月別入館者数

区分 月	個人			団体			合計			視察等	総合計	開館 日数	一日 平均
	一般	高校生	小中学生	一般	高校生	小中学生	一般	高校生	小中学生				
4	455	4	344	38	—	82	493	4	426	65	988	25	40
5	1,145	41	535	20	—	1,647	1,165	41	2,182	27	3,415	27	126
6	269	3	147	—	—	—	269	3	147	5	424	26	16
7	342	8	155	25	—	40	367	8	195	13	583	26	22
8	1,090	23	785	—	—	—	1,090	23	785	36	1,934	27	72
9	364	9	228	—	—	203	364	9	431	187	991	24	41
10	244	11	141	9	—	415	253	11	556	26	846	26	33
11	308	11	167	—	—	—	308	11	167	2	488	26	19
12	70	5	35	—	—	—	70	5	35	5	115	24	5
1	30	—	16	—	—	—	30	—	27	4	61	23	3
2	50	—	16	—	—	—	50	—	16	4	70	24	3
3	239	8	180	—	—	—	239	8	180	4	431	26	17
計	4,606	123	2,760	92	—	2,387	4,698	123	5,147	378	10,346	304	34

自然史館区分別入館者数

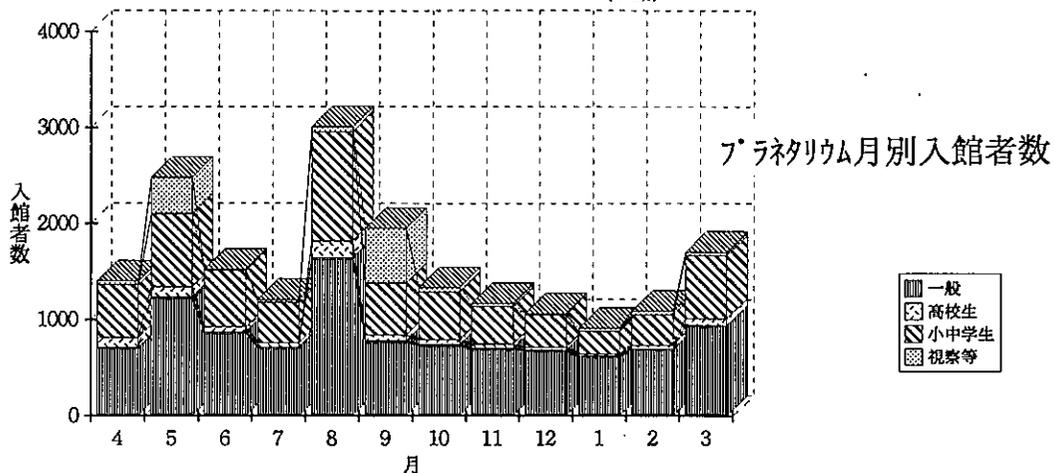
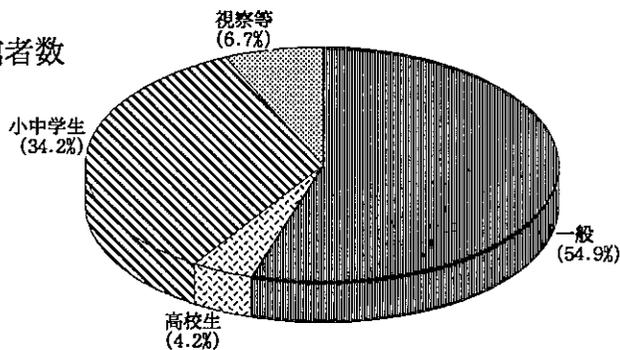


3) 天体学習室 (プラネタリウム)

プラネタリウム月別入館者数

区分 月	個人			団体			合計			視察等	総合計	開館 日数	一日 平均
	一般	高校生	小中学生	一般	高校生	小中学生	一般	高校生	小中学生				
4	681	60	553	28	44	—	709	104	553	38	1,404	9	156
5	1,172	81	607	70	23	156	1,242	104	763	375	2,484	10	248
6	796	53	511	80	—	75	876	53	586	18	1,533	10	153
7	644	43	352	76	—	71	720	43	423	31	1,217	11	111
8	1,598	174	1,073	52	—	63	1,650	174	1,136	50	3,010	20	151
9	772	57	531	12	—	16	784	57	547	566	1,954	12	162
10	671	52	397	74	—	100	745	52	497	46	1,340	10	134
11	705	42	392	—	—	—	705	42	392	33	1,172	10	117
12	681	33	343	—	—	—	681	33	343	13	1,070	9	118
1	603	21	241	20	—	—	623	21	241	28	913	11	83
2	696	38	323	—	—	—	696	38	323	37	1,094	10	109
3	935	72	619	8	—	37	943	72	656	36	1,707	15	114
計	9,954	726	5,942	420	67	518	10,374	793	6,460	1,271	18,898	137	138

プラネタリウム区分別入館者数



4) 特別展示

(1) 「新収蔵資料展」・「天体写真展 宇宙との対話」

平成3年4月28日～6月16日

開催日数	入館者計	1日平均
43日	14,801人	344人

(2) 第28回特別展「千曲川」

平成3年9月22日～11月10日

開催日数	入館者計	1日平均
42日	10,508人	250人

(3) 第29回特別展「長野盆地の文化財―美と歴史の世界」

平成4年3月20日～4月12日

開催日数	入館者計	1日平均
20日	2,597人	130人

(4) 自然史館第6回特別展「長野県の蝶」

平成3年7月14日～8月18日

開催日数	入館者計	1日平均
31日	2,020人	65人

V 彙 報

1 長野市立博物館協議会

1) 協議会委員

(任期 平成2年9月25日から平成4年9月24日まで)

職名	氏名	役職	選出区分
会長	中島正己	元長野県教育次長	学識経験
副会長	原昌義	松代史跡文化財開発委員会常任委員	社会教育(歴史)
委員	小出ふみ子	長野市文化芸術協議会副会長	社会教育(文芸)
〃	麻場長男	長野県文化財保護協会長野支部副支部長	社会教育(民俗)
〃	小林計一郎	長野郷土史研究会会長	社会教育(地方史)
〃	島垣	信州大学工学部教授	学校教育(地震)
〃	中村一雄	元長野県教育史編纂主任	学校教育(歴史)
〃	倉田稔	長野市松代小学校長	学校教育(動植物)
〃	古川貞雄	長野県史常任編纂委員	学識経験(歴史)

2) 協議会審議経過

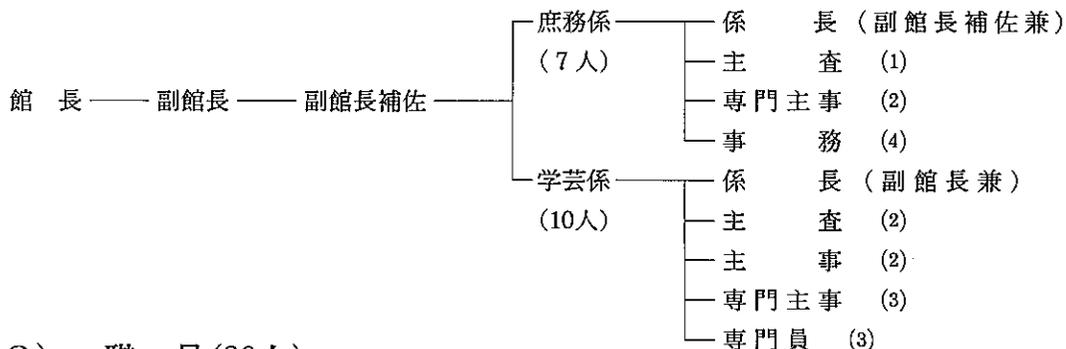
平成4年3月6日

- (1) 平成3年度事業について(報告)
- (2) 平成4年度事業計画について
- (4) その他

入館料の改定について

2 組織

1) 組織図



2) 職員(20人)

館長	田中邦雄
副館長	羽田収
副館長補佐	寺島司
庶務係長	寺島司
主査	小林良子
専門主事	常盤真重
専門主事	松橋英幸
事務	楠川百年
事務	佐藤令子
事務	坂口昭三(自然史館)
事務	両角和子(")
学芸係長	(羽田収)
博物館主事	山口明(学芸員、考古)
博物館主事	大蔵満(" 、天文)
博物館主事	原田和彦(" 、歴史)
主事	寺島和範
専門主事	塩入清嗣(自然史館)
専門主事	中沢克三(自然史館)
専門主事	吉田幸文(自然史館)
専門員	藤森治幸(学芸員、歴史)
専門員	和田博(歴史)
専門員	井堀五郎

(平成3年4月1日現在)



年 報 VOL. 10

—平成3年4月～平成4年3月—

発行 平成5年3月31日

編集 長野市立博物館
発行

長野市小島田町八幡原史跡公園内
☎ 0262 (84) 9 0 1 1

印刷 西沢印刷株式会社

